



Kekkaku

結核

▼ 読みたい項目をクリックしてください

Vol. 97 No.4 June 2022

第97回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会 講演集/旭川

・ 総会概要／各種研究会開催案内	1-9
・ 交通案内図会場／会場案内図	10-12
・ 役員会日程	13
・ 総会日程	14-17
・ 第97回日本結核・非結核性抗酸菌症学会目次	18-52
・ 特別講演	59-60
・ 教育講演	63-68
・ シンポジウム	71-93
・ エキスパートセミナー	97-102
・ ICD講習会	105-106
・ 要望課題	109-132
・ 一般演題	135-154
・ 索引（演題番号）	156-162

日本結核・非結核性抗酸菌症学会

THE JAPANESE SOCIETY FOR TUBERCULOSIS AND NONTUBERCULOUS MYCOBACTERIOSIS



第97回日本結核・非結核性抗酸菌症学会 学術講演会

「次世紀へ向けた新たな展開」の開催にあたって

会長 **大崎能伸**

(旭川医科大学名誉教授 慶友会吉田病院)

日本結核病学会は2020年に日本結核・非結核性抗酸菌症学会に名称を変更しましたが、歴史と伝統のある当学会の学術講演会を、我が国の都市の中でも歴史が浅い旭川市で開催できることを大変光栄に思っています。

日本結核病学会の第1回総会は、北里柴三郎会長のもとで1923年（大正12）に東京で開催されました。1929年（昭和4）には、北海道大学医学部第一内科の初代教授の有馬英二先生が第7回の会長をお務めされ、札幌で開催されています。1944、45、46年の3回は太平洋戦争の影響により開催されませんでした。第7回が開催された1929年は私の父が生まれた年で、振り返ると結核病学会の長い歴史が実感されます。1934年に我が国において結核で死亡した患者は13万1525人で、患者数は131万5250人で全人口の約2%と記録されています。結核患者の死亡は、大正から昭和初期にかけては人口10万対200人以上でしたが、2016年では1.5人と、この1世紀での結核死亡の減少には著しいものがあります。2018年の全国の結核罹患率（人口10万対）は12.3で低蔓延国への仲間入りも目前で、国内には山形、宮城、秋田、新潟などのように、結核罹患率がすでに10未満のところも見られます。北海道でも2018年には8.5、旭川市は7.7と、ともに結核罹患率が10未満と報告されています。このように、過去には死亡順位第1位の疾患で国民病とも言われた結核に対して、正面から向き合って闘ってきた中心に日本結核病学会の存在があると思います。

旭川市の歴史を辿ってみると、1890年（明治23）に旭川の地名が初めて登場したとされ、1922年（大正11）に市制が施行されて旭川市となっています。それ以前は、古くは縄文時代から集落があり、その後は重要なアイヌの文化圏として倭人との交易の要衝であったようです。1891年に北方への防衛と開拓のため、屯田兵が入植して街が大きくなりました。1901年には我が国を守る最強の部隊と言われた第七師団が札幌から移駐し、以後は商業、農業、軍事の中心都市として栄えてきました。現在は旭川市の特徴に観光都市としての性格も加わり、毎年多くの観光客が訪れています。

2020年に我が国に侵入した新型コロナウイルスによるCOVID-19は、社会生活や経済活動のみならず、医学を含めた多くの学術活動にも多大な影響を及ぼしています。社会活動の活性化と人口増加に伴う感染症の拡大は、人類の歴史に幾度となく影を落としてきました。しかし、私達にはさまざまな感染症や困難を克服してきた栄光の歴史があります。このような思いを込めて、学術講演会の題を「次世紀へ向けた新たな展開」といたしました。皆様のご参加を心からお待ちしております。

第97回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会 プログラム委員

大崎 能伸 (会長), 佐々木 高明 (事務局長), 磯部 威, 長谷川 直樹, 齋藤 武文, 佐々木 結花, 三木 誠,
網島 優, 進藤 有一郎, 辻 忠克, 中村 敦 (順不同)

第 97 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会

I. 会長，テーマ，会期および会場

1. 会長 大崎 能伸（旭川医科大学名誉教授，慶友会吉田病院）
2. テーマ「次世紀へ向けた新たな展開」
3. 会期 2022年7月1日（金）・2日（土）
4. 会場 星野リゾート OMO7 旭川
〒070-0036 北海道旭川市6条通9丁目 TEL：0166-29-2777

II. 参加者の皆様へ

1. オンライン参加登録

第 97 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会 WEB サイト

<https://www.kekkaku.gr.jp/jst97/>

【参加登録期間】6月1日（水）正午～7月20日（水）正午

※参加費（詳細は下記3を参照）のお支払いは、クレジットカード決済のみとなりますが、クレジットカードが不可の場合は、運営事務局（97jst@coac.co.jp）までお知らせください。

※現地会場（星野リゾート OMO7 旭川）でも参加登録は可能ですが、参加費のお支払いは現金のみとなります。

2. 受付（会場）

場所：星野リゾート OMO7 旭川 3F ロビー

日時：7月1日（金）7：30～18：00

7月2日（土）7：30～13：30

3. 参加費

正会員：15,000 円

非会員：15,000 円

非会員のメディカルスタッフ：8,000 円

エキスパート会員：3,000 円

※正会員とは、医師、医科学研究者、等で電子版学会誌の閲覧および会員ホームページの閲覧権利を有する方です。エキスパート会員とは、看護師、准看護師、保健師、理学療法士、栄養士・管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、等で、電子版学会誌の閲覧および会員ホームページの閲覧権利を有する方です。

初期臨床研修医，学生会員，医学・医学部学生，看護学部学生，看護専門学生等：無料

※大学院生は除きます。

[領収書]

オンライン参加登録

参加費の決済完了画面からダウンロード（保存・印刷）が可能となります。

現地会場

受付で参加費を現金でお支払いいただいた後，お渡しいたします。

[参加証明書]

現地会場

受付でお渡しします。

※オンライン参加登録，現地参加登録共通です。

オンデマンド配信

オンライン参加登録が完了した後，参加登録画面からダウンロード（保存・印刷）が可能となります。

※ダウンロードは，オンデマンド配信が開始する7月6日（水）正午からとなります。

4. 開催形式

本学術講演会は現地会場（星野リゾート OMO7 旭川）での開催のみとなり、ハイブリッド開催やWEB開催でのライブ配信はございませんが、一部のセッションは7月6日（水）正午からオンデマンド配信を行います（詳細は下記5を参照）。

5. オンデマンド配信期間

下記の期間、好きな時間に何度でも視聴が可能です。

7月6日（水）正午～7月20日（水）23：59

オンデマンド配信では、下記のセッションが視聴可能です。

- ・特別講演
- ・教育講演
- ・シンポジウム（生涯教育セミナー）
- ・シンポジウム
- ・エキスパートセミナー
- ・特別企画
- ・ランチョンセミナー（一部）

シンポジウム（生涯教育セミナー）とエキスパートセミナーは、オンデマンド配信でも受講は可能です。

「生涯教育セミナー参加証」「エキスパートセミナー参加証」は、オンデマンド配信の視聴ページから発行（ダウンロード）が可能となります。

※発行（ダウンロード）は、受講が完了したことを学会事務局で確認した後になります。

6. 日本結核・非結核性抗酸菌症学会「結核・抗酸菌症認定医/指導医」, 「抗酸菌症エキスパート」の研修単位

総会出席：20単位

生涯教育セミナー受講：30単位 ※単位の加算は不可

エキスパートセミナー出席：10単位 ※単位の加算は最大30単位迄可

7. 企業展示, 書籍展示

場所：星野リゾート OMO7 旭川 2F 錦糸

日時：7月1日（金）8：30～18：30

7月2日（土）8：30～13：30

8. クローク

場所：星野リゾート OMO7 旭川 3F ロビー

日時：7月1日（金）7：30～19：00

7月2日（土）7：30～17：00

※PC, 貴重品はお預かりできませんので、ご自身で管理をお願いいたします。

9. 共催セミナー（ランチョンセミナー）

整理券の配布はございません。

10. 質疑をされる皆様へ

質問・発言をされる方はあらかじめマイクの横で待機の上、座長の指示に従い所属、氏名を述べてからご発言ください。

なお発言は簡潔をお願いいたします。

オンデマンド配信での質疑応答はございません。

11. その他注意

- ・会場内での撮影, 録音は原則禁止です。
- ・施設内は禁煙です。
- ・会期中の呼び出しは、緊急の場合以外はいたしません。
- ・会場内での携帯電話の使用はお控えください。
- ・オンデマンド配信での視聴で掲載されるスライド, 画像, 動画等に関して、ビデオ撮影・録音・写真撮影（スクリーンショットを含む）は禁止します。

・参加登録後の取り消しは、お受けいたしかねます。お支払いいただいた参加費は理由の如何に関わらず返金いたしませんので、二重登録にご注意ください。

12. お問い合わせ先

第 97 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会運営事務局
株式会社コンベンションアカデミア
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷 UC ビル 5F
TEL：03-5805-5261 FAX：03-3868-2113 E-mail：97jst@coac.co.jp

Ⅲ. 座長の方へ

1. ご担当セッション開始 10 分前までに、次座長席（各会場右側前方）にご着席ください。
2. 進行は座長に一任いたします。

Ⅳ. 演者の方へ

1. 発表時間：指定演題の方は事前にお知らせした時間での講演をお願いいたします。
要望課題・一般演題（口演）：発表 6 分・討論 2 分
2. 舞台上に時計装置が設置してあります。発表終了 1 分前に黄色、終了時に赤色のランプが点灯します。
時間厳守にご協力ください。
3. 演者の方は発表の 20 分前までに、次演者席（各会場内左側前方）にお越しください。

Ⅴ. PC 発表

1. PC 受付

場所：星野リゾート OMO7 旭川 3F ロビー

日時：7 月 1 日（金）7：30～18：00

7 月 2 日（土）7：30～14：30

Windows ノート PC の持ち込み、USB メモリ、CD-ROM による受付が可能です。

Macintosh ノート PC をご持参ください。USB メモリ、CD-ROM による受付はできません。

※発表の 60 分前までに、上記 PC 受付にて発表データの試写・受付をおこなってください。

※MacOS で作成された PowerPoint のデータ受付は可能ですが、事前に Windows 環境で再生可能かご確認ください。Keynote を利用の方はノート PC をご持参ください。

2. データ作成

- ・スライドの画面サイズは XGA（1024×768）に設定してください。
- ・データは最新のウイルス駆除ソフトにてチェックをお済ませの上、ご持参ください。

3. USB メモリ、CD-ROM による受付

- ・発表用の PC は、Windows10 をご用意しております。Macintosh は PC 本体のお持ち込みのみ対応いたします。
- ・アプリケーションは、Microsoft PowerPoint2010 以降（Office365 を含む）をご利用可能です。
- ・発表用のファイル名は「演題番号_氏名」としてください。（例：演題番号_旭川太郎.pptx）
- ・文字は Windows 標準フォントを使用してください。
- ・動画データは PowerPoint データと同じフォルダに保存してください。万が一、会場の PC で動画が正常に動作しない場合を想定し、念のためご自身の PC もご持参ください。
- ・発表者ツールは使用できません。
- ・発表の際は演壇上のモニターで画面をご確認の上、キーボード・マウスを使用し、ご自身で操作をお願いいたします。
- ・お預かりしたデータは、学会事務局にて責任をもって消去いたします。

4. PC 本体の持ち込み

- ・スリープ機能やスクリーンセーバーの設定は事前に解除してください。

- ・ D-sub 15pin3列タイプまたは HDMI のコネクタで接続いたします。変換コネクタが必要な方は、必ずご自身でご用意ください。
- ・ AC アダプターを必ずご持参ください。
- ・ PC 受付にて外部出力のチェック、発表データの試写、動作確認を行っていただいた後で、口演会場左前方 PC オペレータ席まで、ご自身で PC をお持ちください。
- ・ PC は、オペレータ席で接続いたします。演壇上に設置のキーパッド、マウスで操作してください。PC 受付の際に、演壇上の機材についてご説明いたします。
- ・ 発表者ツールは使用できません。

VI. COI (利益相反) の開示

- 第 97 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会において、筆頭演者は、COI (利益相反) の開示が求められます。
詳細は、日本結核・非結核性抗酸菌症学会のホームページ (https://www.kekkaku.gr.jp/medical_staff/) をご確認ください。
- 発表時は、スライドの 2 枚目において、COI 状態を開示してください。
日本結核・非結核性抗酸菌症学会ホームページより開示用スライド (「総会 COI スライド例：総会開示用スライド雛形 (ppt 形式)」) をダウンロードしてご使用ください。

VII. 理事会, 社員総会, 学会賞授賞式

- 理事会
6 月 30 日 (木) 14:40~16:00 星野リゾート OMO7 旭川 2F 北辰 (E 会場)
- 社員総会
6 月 30 日 (木) 16:10~17:10 星野リゾート OMO7 旭川 3F 景雲 + 瑞雲 (A 会場)
- 学会賞授賞式
6 月 30 日 (木) 16:10~17:10 星野リゾート OMO7 旭川 3F 景雲 + 瑞雲 (A 会場)

VIII. 認定制度研修単位

※日本結核・非結核性抗酸菌症学会 (JSTB) 学術講演会の出席は、他団体認定制度の研修単位となっています。

1. 日本結核・非結核性抗酸菌症学会
(結核・抗酸菌症認定医・指導医, 登録・認定抗酸菌症エキスパート 申請・更新単位)
 - JSTB 学術講演会
出席者: 20 単位 筆頭演者: 5 単位 (認定医・指導医)・15 単位 (エキスパート)
 - JSTB 生涯教育セミナー
出席者・講師: 30 単位 (会期中の単位は加算不可)
 - JSTB エキスパートセミナー (エキスパート単位のみ)
出席者・講師: 10 単位 (会期中の単位は 30 単位まで加算可)
2. 日本呼吸器学会 (呼吸器専門医 更新単位)
 - JSTB 学術講演会
出席者: 5 単位 筆頭演者: 3 単位
3. 日本感染症学会 (感染症専門医 更新単位)
 - JSTB 学術講演会
出席者: 3 単位 筆頭演者: 3 単位
4. ICD 制度協議会 (infection control doctor 更新単位)
 - JSTB 学術講演会 (支部会含む)
出席者: 5 単位 筆頭演者: 2 単位
 - ICD 講習会
出席者・講師: 15 単位

Ⅷ. 生涯教育セミナー

シンポジウム 1「非結核性抗酸菌症の臨床 1」

シンポジウム 2「難治化した非結核性抗酸菌感染症の管理」

シンポジウム 7「多剤耐性結核のマネージメント」

シンポジウム 8「免疫チェックポイント阻害薬使用時の抗酸菌感染症の再燃」

【現地会場】

<受講申込方法>

- 受講希望者は、学術講演会当日にセミナー会場受付にて生涯教育セミナー参加証をお受け取りください。
- 受講料は無料ですが、学術講演会の参加費をご負担いただきます。
- 生涯教育セミナー参加証は各自で保管してください。本参加証がないと認定医等の申請・更新の証明ができません。
- 1つのシンポジウムにつき30単位が付与されます（会期中の各シンポジウムの単位は加算できません）。

<受講時の注意>

- 30分以上の遅刻、30分以上前の早退については、原則として出席にはなりません。
- 止むを得ない場合については委員会にて判定いたしますので、セミナー会場前受付にて理由をお伝えください。
- 生涯教育セミナーとICD講習会の時間は重複しませんので、両方の受講が可能です。

【オンデマンド配信】

<受講申込方法>

- 受講希望者は、学術講演会 WEB サイトから事前参加登録が必要です。
生涯教育セミナー参加証は受講終了後にオンデマンド配信の視聴ページから発行（ダウンロード）いただけます。
- 受講料は無料ですが、学術講演会の参加費をご負担いただきます。
- 生涯教育セミナー参加証は各自で保管してください。本参加証がないと認定医等の申請・更新の証明ができません。
- 生涯教育セミナーの視聴が完了できたことを運営事務局にて確認できた後、1つのシンポジウムにつき30単位が付与されます（会期中の各シンポジウムの単位は加算できません）。

Ⅹ. エキスパートセミナー

【現地会場】

<受講申込方法>

- 受講希望者は、学術講演会当日にセミナー会場受付にてエキスパートセミナー参加証をお受け取りください。
- 受講料は無料ですが、学術講演会の参加費をご負担いただきます。
- エキスパートセミナー参加証は各自で保管してください。本参加証がないと抗酸菌症エキスパートの申請・更新の証明ができません。
- 単位付与
エキスパートセミナー 1, 2, 3：10 単位（1, 2, 3の全ての受講が必要）
エキスパートセミナー 4, 5, 6：10 単位（4, 5, 6の全ての受講が必要）
エキスパートセミナー 7, 8, 9：10 単位（7, 8, 9の全ての受講が必要）
エキスパートセミナー 10, 11, 12：10 単位（10, 11, 12の全ての受講が必要）
※最大で30単位が取得可能です。
※エキスパートセミナーは認定/登録エキスパートの研修単位です。認定医・指導医の研修単位にはなりません。

<受講時の注意>

- 30分以上の遅刻, 30分以上前の早退については, 原則として出席にはなりません。
- 止むを得ない場合については委員会にて判定いたしますので, セミナー会場前受付にて理由をお伝えください。

【オンデマンド配信】

<受講申込方法>

- 受講希望者は, 学術講演会 WEB サイトから事前参加登録が必要です。
エキスパートセミナー参加証は受講終了後にオンデマンド配信の視聴ページから発行(ダウンロード)いただけます。
- 受講料は無料ですが, 学術講演会の参加費をご負担いただきます。
- エキスパートセミナー参加証は各自で保管してください。本参加証がないと抗酸菌症エキスパートの申請・更新の証明ができません。
- エキスパートセミナーの視聴が完了できたことを運営事務局にて確認できた後, 下記の単位が付与されます。
- 単位付与
エキスパートセミナー 1, 2, 3: 10 単位 (1, 2, 3の全ての受講が必要)
エキスパートセミナー 4, 5, 6: 10 単位 (4, 5, 6の全ての受講が必要)
エキスパートセミナー 7, 8, 9: 10 単位 (7, 8, 9の全ての受講が必要)
エキスパートセミナー 10, 11, 12: 10 単位 (10, 11, 12の全ての受講が必要)
※最大で 30 単位が取得可能です。
※エキスパートセミナーは認定/登録エキスパートの研修単位です。認定医・指導医の研修単位にはなりません。

XI. 第 390 回 ICD 講習会

1. ICD 講習会に参加されますと, 申請のための業績, ICD 資格更新取得点数 (15 点) となります。
2. お申し込み方法
 - ①ご参加につきましては, 原則として事前申し込みが必要です。
 - ②会期の 1 週間前までに ICD 制度協議会のホームページ (<http://www.icdjc.jp/kosyukai.html>) よりお申し込みください。
 - ③受付は先着順とし, 定員に達し次第締め切りといたします。
 - ④講習会申し込みをキャンセルされる場合は, ICD 制度協議会事務局 (次頁に記載) までお知らせください。
3. お申し込み後の流れ
 - ① ICD 講習会参加証は講習会開催の 1 カ月前を目途に送付いたします。
 - ②講習会当日, ICD 講習会参加証をご持参いただき, ICD 講習会会場前受付にて参加印を押しますので紛失しないように保管をお願いいたします。
4. ICD 講習会単位付与に関する注意
 - ①遅刻・早退による単位付与はいたしておりません。(聴講可)
 - ②座長による終演の言葉または案内状記載の終了予定時間までの聴講が原則です。
 - ③交通手段は, 時間に余裕をもってご手配ください。遅刻・早退理由にはなりません。
5. お問い合わせ先

ICD 制度協議会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 3 丁目 28-8 日内会館 2F

一般社団法人日本感染症学会事務局内

TEL : 03-5842-5845 FAX : 03-5842-5846

E-mail : icd@theia.ocn.ne.jp

日本結核・非結核性抗酸菌症学会総会・学術講演会

回	年	開催地	会長	回	年	開催地	会長
1	大正12年	東京	北里柴三郎	51	51	札幌	立野誠吾
2	13	大阪	佐多愛彦	52	52	東京	五味二郎
3	14	福岡	武谷廣	53	53	大阪	山本和男
4	15	東京	入澤達吉	54	54	東京	島村喜久治
5	昭和2年	京都	藤浪鑑	55	55	大阪	山村雄一
6	3	東京	田澤鐐二	56	56	仙台	今野淳
7	4	札幌	有馬英二	57	57	東京	島尾忠男
8	5	大阪	今村荒男	58	58	京都	前川暢夫
9	6	東京	宮川米次	59	59	東京	青柳昭雄
10	7	名古屋	岡田清三郎	60	60	名古屋	山本正彦
11	8	京都	三戸時雄	61	61	福岡	篠田厚
12	9	東京	佐藤秀三	62	62	東京	木野智慧光
13	10	大阪	楠本長三郎	63	63	札幌	山本健一
14	11	仙台	熊谷岱蔵	64	平成元年	大阪	螺良英郎
15	12	東京	西野忠次郎	65	2	東京	芳賀敏彦
16	13	京都	辻寛治	66	3	京都	久世文幸
17	14	金沢	大里俊吾	67	4	広島	斎藤肇
18	15	東京	坂口康蔵	68	5	東京	青木正和
19	16	福岡	戸田忠雄	69	6	長崎	原耕平
20	17	東京	遠藤繁清	70	7	名古屋	青木國雄
21	18	京都	浅山忠愛	71	8	東京	片山透
22	22	大阪	春木秀次郎	72	9	札幌	東市郎
23	23	東京	勝俣稔	73	10	新潟	近藤有好
24	24	京都	服部峻次郎	74	11	宇都宮	北村論
25	25	金沢	日置陸奥夫	75	12	大阪	露口泉夫
26	26	東京	高野六郎	76	13	沖繩	斎藤厚
27	27	大阪	渡辺三郎	77	14	東京	森亨
28	28	東京	岡治道	78	15	倉敷	松島敏春
29	29	名古屋	勝沼精蔵	79	16	名古屋	下方薫
30	30	京都	日下部周利	80	17	さいたま	川城丈夫
31	31	仙台	海老名敏明	81	18	仙台	渡辺彰
32	32	東京	隈部英雄	82	19	大阪	坂谷光則
33	33	大阪	堂野前摩郷	83	20	東京	石川信克
34	34	東京	石田二郎	84	21	札幌	岸不盡彌
35	35	福岡	貝田勝美	85	22	京都	倉澤卓也
36	36	名古屋	日比野進	86	23	東京	中島由槻
37	37	京都	青柳安誠	87	24	広島	重藤えり子
38	38	大阪	堀三津夫	88	25	千葉	山岸文雄
39	39	東京	柳沢謙	89	26	岐阜	森下宗彦
40	40	仙台	中村隆	90	27	長崎	河野茂
41	41	札幌	高橋義夫	91	28	金沢	石崎武志
42	42	名古屋	岡田博	92	29	東京	斎藤武文
43	43	東京	岩崎龍郎	93	30	大阪	鈴木克洋
44	44	京都	内藤益一	94	2019年	大分	門田淳一
45	45	仙台	岡捨己	95	2020年	神奈川	藤田明
46	46	東京	北本治	96	2021年	愛知	小川賢二
47	47	広島	占部薫	97	2022年	北海道	大崎能伸
48	48	福岡	武谷健二	98	2023年	東京	加藤誠也
49	49	東京	砂原茂一	99	2024年	長崎	迎寛
50	50	京都	安平公夫	100	2025年	東京	長谷川直樹

※第94回までは日本結核病学会として開催

交通案内

星野リゾート OMO7 旭川

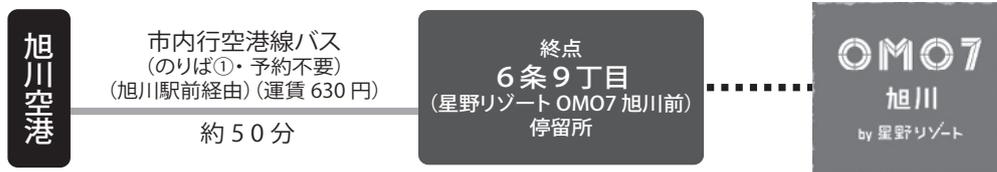
〒070-0036 北海道旭川市6条通9丁目
TEL : 0166-29-2777

JR 旭川駅から

タクシー 約5分
徒歩 約13分



旭川空港から会場（星野リゾート OMO7 旭川）



空港バス 約50分

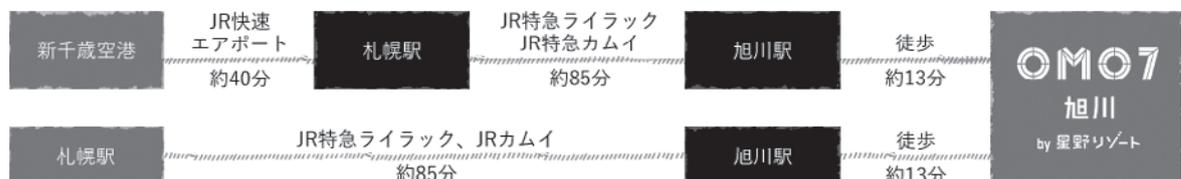
※終着は、会場に隣接する停留所（6条9丁目）です。乗り換えや乗り越しは不要です。

また、旭川空港行きの空港バスの始発も、会場に隣接する停留所（6条9丁目）です。



時刻は、ホームページにてご確認ください。 <http://www.asahikawa-denkididou.jp/asahikawa-airport/>

新千歳空港・札幌駅から会場（星野リゾート OMO7 旭川）

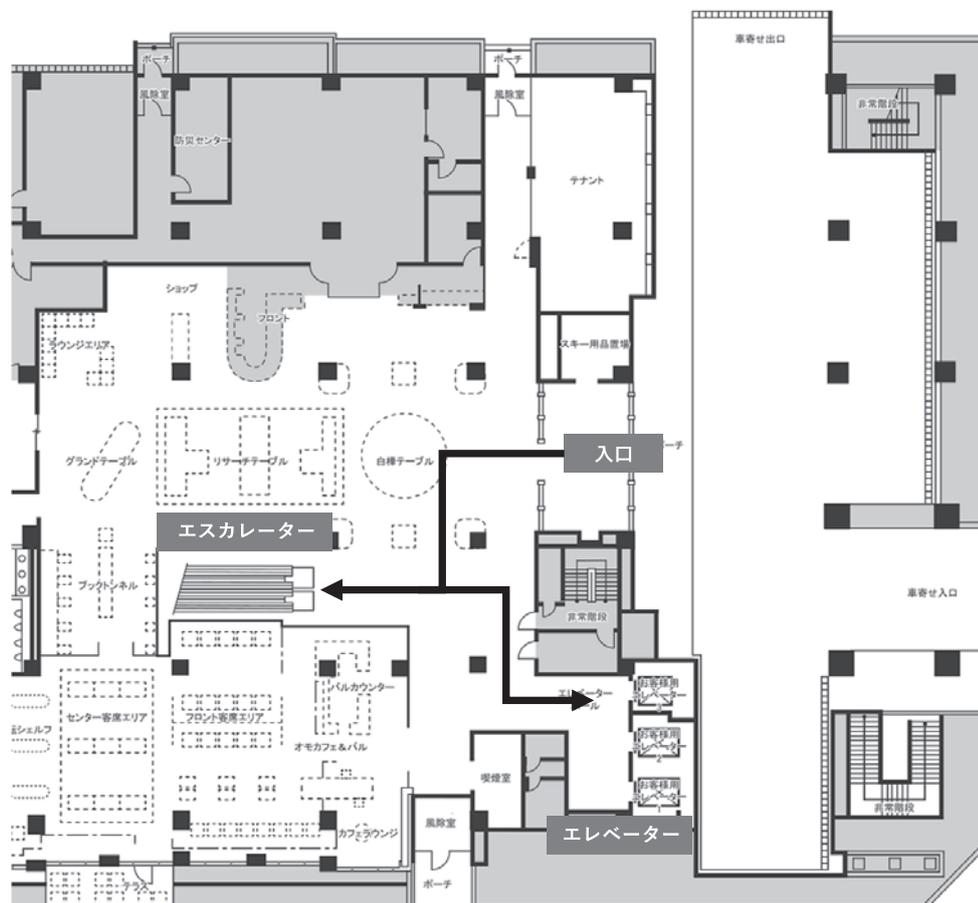


会場案内

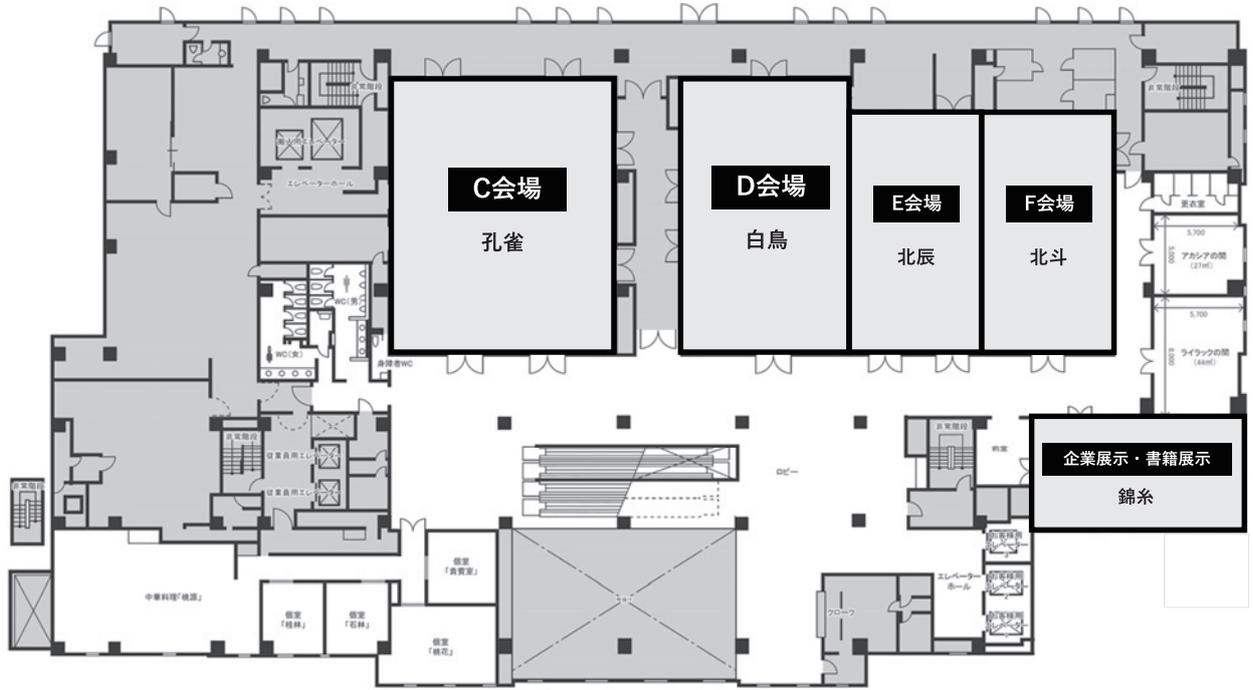
星野リゾート OMO7 旭川

会場	フロア	部屋名
A 会場	3F	景雲 + 瑞雲
B 会場	3F	彩雲
C 会場	2F	孔雀
D 会場	2F	白鳥
E 会場	2F	北辰
F 会場	2F	北斗
企業展示・書籍展示	2F	錦糸
総合受付	3F	ロビー
PC 受付	3F	ロビー
クローク	3F	ロビー
休憩コーナー	17F	天空

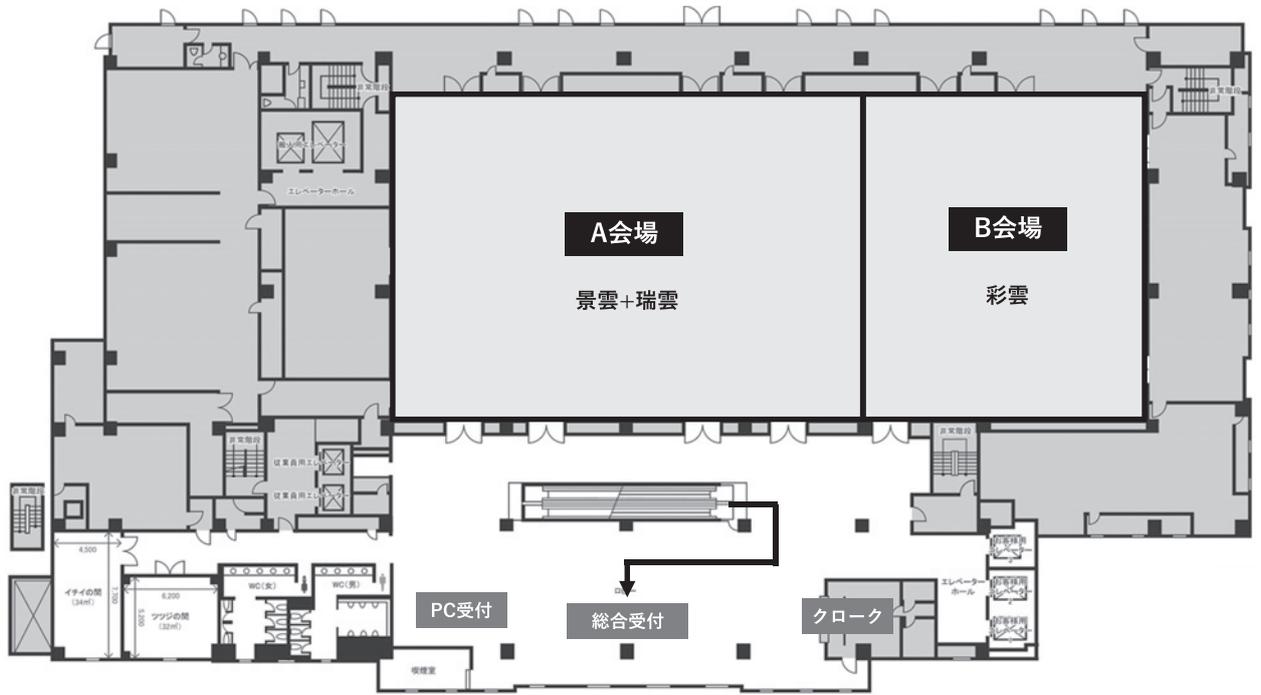
1F



2F



3F



役員会日程

2022年6月30日(木)

星野リゾート OMO7 旭川

〒070-0036 北海道旭川市6条通9丁目 TEL: 0166-29-2777

	2F
	北辰 (E会場)
14:40	
	理事会
16:00	
	3F
	景雲 + 瑞雲 (A会場)
16:10	
	社員総会
17:10	

※委員会

開催はございません。

第 97 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会日程表

第 1 日目 2022 年 7 月 1 日 (金)

会場名	星野リゾート OMO7 旭川		
	A 会場 (景雲+瑞雲)	B 会場 (彩雲)	C 会場 (孔雀)
8:00	7:50 開会の辞		
8:30	シンポジウム 1 (生涯教育セミナー) 非結核性抗酸菌症の臨床 1 座長：長谷川直樹 藤田 昌樹	シンポジウム 2 (生涯教育セミナー) 難治化した非結核性抗酸菌感染症の管理 座長：泉川 公一 長谷川好規	8:30 教育講演 1 肺 MAC 症での薬剤耐性化と難治化 演者：浅見 貴弘 座長：御手洗 聡
9:00			9:20 教育講演 2 治療を終了できない非結核性抗酸菌症例のマネージメント 演者：森本 耕三 座長：山崎 泰宏
9:30			10:15 教育講演 3 エビデンスに基づく非結核性抗酸菌症の治療とは？ 演者：長谷川直樹 座長：網島 優
10:00			
10:30	10:15 シンポジウム 3 免疫不全に伴う非結核性抗酸菌症 座長：坂上 拓郎 鈴木 拓児	10:15 シンポジウム 4 内視鏡を用いた抗酸菌症の診断 座長：高橋 典明 佐々木高明	11:05 教育講演 4 非結核性抗酸菌感染症管理での感染予防策 演者：桑原 克弘 座長：齋藤 武文
11:00			
11:30			
12:00		12:00 ランチョンセミナー 1 肺非結核性抗酸菌症と呼吸ケアリハビリテーション 演者：森本 耕三 髭谷 満 座長：藤田 昌樹 共催：インスメッド合同会社	12:00 ランチョンセミナー 2 結核に対する重症喘息生物学的製剤の影響 演者：佐野 彰彦 座長：齋藤 武文 共催：アストラゼネカ株式会社
12:30			
13:00	13:10 特別企画 1 抗酸菌症ガイドライン作成への課題 演者：進藤有一郎 菊地 利明 森本 耕三 座長：磯部 威 猪狩 英俊		
13:30			
14:00		14:20 特別企画 2 結核・非定型抗酸菌症治療研究会 ～旭川サテライトシンポジウム～ 14:20～15:10 特別講演 1 結核の新しい治療法 演者：成田 昌弘 座長：高橋 弘毅	14:20 教育講演 5 肺結核の HRCT～RAP-C の観点から～ 演者：伊藤 春海 座長：大崎 能伸
14:30			
15:00	15:20 シンポジウム 5 結核の臨床 座長：田坂 定智 露口 一成	15:15～15:50 スポンサーセミナー 1 難治性肺 MAC 症の治療 演者：松山 政史 座長：齋藤 武文 共催：インスメッド合同会社	
15:30		15:50～17:45 シンポジウム 肺非結核性抗酸菌症の現状と課題 座長：尾形 英雄 ディスカッサント：成田 昌弘 Charles L.Daley	16:00 教育講演 6 非結核性抗酸菌症におけるキノロン薬、吸入アミカシン 演者：中川 拓 座長：小川 賢二
16:00			
16:30			
17:00	17:00 シンポジウム 6 結核の集団感染と接触者の発病予防 座長：猪狩 英俊 三木 誠	17:45～18:20 スポンサーセミナー 2 難治性 Mycobacterium abscessus 症に 我々はどう立ち向かうか 演者：藤原 啓司 座長：御手洗 聡 共催：株式会社タウンス	16:50 教育講演 7 高齢者での重症非結核性抗酸菌症の治療・どのような治療をいつまで 演者：佐々木結花 座長：萩原 恵里
17:30			
18:00			17:40 教育講演 8 エビデンスに基づいた結核治療法の選択と変更法 演者：吉山 崇 座長：永井 英明
18:30			

第 97 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会日程表

第 2 日目 2022 年 7 月 2 日 (土)

会場名	星野リゾート OMO7 旭川		
	A 会場 (景雲+瑞雲)	B 会場 (彩雲)	C 会場 (孔雀)
8:00	8:00 シンポジウム 7 (生涯教育セミナー) 多剤耐性結核のマネージメント 座長：吉山 崇 迎 寛	8:00 シンポジウム 8 (生涯教育セミナー) 免疫チェックポイント阻害薬使用時の 抗酸菌感染症の再燃 座長：磯部 威 大崎 能伸	
8:30			8:30 教育講演 9 抗酸菌感染症に対する外科医の役割 演者：中川 隆行 座長：深見 武史
9:00			9:20 教育講演 10 医療関係者自身への感染対策 演者：新庄 正宜 座長：佐々木高明
9:30			
10:00			
10:10	10:10 特別講演 2 NTM update 演者：Charles L. Daley 座長：今野 哲	10:10 シンポジウム 9 抗酸菌感染症での免疫の関わり 座長：菊地 利明 慶長 直人	10:10 教育講演 11 肺外非結核性抗酸菌症の臨床的特徴 演者：阿瀬川周平 座長：辻 忠克
10:30			
11:00			11:00 教育講演 12 結核と IFN- γ —Known knowns, known unknowns and unknown unknowns— 演者：酒井 俊祐 座長：御手洗 聡
11:30			
12:00	12:00 ランチョンセミナー 4 肺 NTM 症治療の新展開 演者：南宮 湖 座長：長谷川直樹 共催：インスメッド合同会社		12:00 ランチョンセミナー 5 結核診療の新展開 ～「結核医療の基準」の update を踏まえて～ 演者：露口 一成 座長：永井 英明 共催：ヤンセンファーマ株式会社
12:30			
13:00			
13:10	13:10 特別講演 3 世界の結核学に貢献した日本の革新的研究 演者：長谷衣佐乃 座長：齋藤 武文		
13:30			
14:00	14:00 閉会の辞		
14:30			
14:30	14:30		
15:00	ICD 講習会 結核・非結核性抗酸菌症の感染管理 演者：宮良 高維 伊藤 穰 松本 智成 三浦 美穂 座長：中村 敦 八木 哲也		
15:30			
16:00			
16:30			
17:00			
17:30			
18:00			
18:30			

会場名	星野リゾート OMO7 旭川			
	D 会場 (白鳥)	E 会場 (北辰)	F 会場 (北斗)	展示会場 (錦糸)
8:00				
8:30	8:30 要望課題 10 結核の臨床 R10-01~R10-07 座長：平尾 晋	8:30 抗酸菌感染症の基礎研究 2 8-001~8-007 座長：國近 尚美	8:30 非結核性抗酸菌症の臨床 2 9-001~9-007 座長：吉田 遼平	8:30 企業展示 書籍展示
9:00				
9:30	9:36 要望課題 11 抗酸菌症の外科療法 R11-01~R11-07 座長：白石 裕治	9:36 抗酸菌感染症の臨床研究 10-001~10-007 座長：小笠 壽之	9:36 非結核性抗酸菌症の臨床 3 11-001~11-008 座長：森田 一豊	
10:00				
10:30				
11:00	10:42 要望課題 12 非結核性抗酸菌症の臨床 2 R12-01~R12-07 座長：君塚 善文	10:42 要望課題 13 海外在留と抗酸菌症の関わり 2 R13-01~R13-08 座長：權 寧博	10:42 要望課題 14 小児の抗酸菌感染症 R14-01~R14-06 座長：新庄 正宜	
11:30				
12:00	12:00 ランチョンセミナー 6 若手医師から見た結核診療の現状と 今後の展望 演者：武田 啓太 座長：磯部 威 共催：オックスフォード・イムノテック株式会社	12:00 ランチョンセミナー 7 多剤耐性結核の診断と治療 演者：御手洗 聡 吉山 崇 座長：齋藤 武文 共催：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社	12:00 ランチョンセミナー 8 旭川市内でみられる野生動物と 媒介する感染症 演者：佐々木瑞希 座長：佐々木高明 共催：慶友会吉田病院	
12:30				
13:00				
13:30				
14:00				
14:30				
15:00				
15:30				
16:00				
16:30				
17:00				
17:30				
18:00				
18:30				

第 97 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会総会・学術講演会目次

<特別講演>

1. 結核の新しい治療法 ……………(Department of Medicine, University of Washington, USA) 成田 昌弘 (59)

7月1日(金) 14:20~15:10 B会場(星野リゾート OMO7 旭川 彩雲)

座長(即仁会北広島病院、札幌医科大学名誉教授) 高橋 弘毅

2. NTM update

(Division of Mycobacterial & Respiratory Infections, National Jewish Health, USA) Charles L. Daley

7月2日(土) 10:10~11:00 A会場(星野リゾート OMO7 旭川 景雲+瑞雲)

座長(北海道大学大学院医学研究院呼吸器内科学教室) 今野 哲

3. 世界の結核学に貢献した日本の革新的研究 …………… (60)

(長野中央病院呼吸器内科/総合南東北病院呼吸器内科) 長谷衣佐乃

7月2日(土) 13:10~13:50 A会場(星野リゾート OMO7 旭川 景雲+瑞雲)

座長(国立病院機構茨城東病院) 齋藤 武文

<特別企画>

特別企画1

抗酸菌症ガイドライン作成への課題

7月1日(金) 13:10~14:10 A会場(星野リゾート OMO7 旭川 景雲+瑞雲)

座長(島根大学医学部内科学講座呼吸器・臨床腫瘍学) 磯部 威

(千葉大学医学部附属病院感染制御部・感染症内科) 猪狩 英俊

- 1-1. Minds ガイドライン作成マニュアル準拠のガイドライン作成における本学会ガイドラインの課題
(名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科) 進藤有一郎

- 1-2. 結核ガイドラインの進捗報告
(新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器・感染症内科学分野) 菊地 利明

- 1-3. 非結核性抗酸菌症ガイドライン作成に向けて
(公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器センター) 森本 耕三

特別企画 2

結核・非定型抗酸菌症治療研究会～旭川サテライトシンポジウム～

7月1日（金） 14:20～18:20 B会場（星野リゾート OMO7 旭川 彩雲）

【特別講演 1】

14:20～15:10

1. 結核の新しい治療法 …………… (Department of Medicine, University of Washington, USA) 成田 昌弘
座長（即仁会北広島病院、札幌医科大学名誉教授）高橋 弘 毅

【開会挨拶】

15:10～15:15

齋藤 武文 (国立病院機構茨城東病院)

【スポンサードセミナー 1】

15:15～15:50

1. 難治性肺 MAC 症の治療 …………… (筑波大学附属病院呼吸器内科) 松山 政史
座長（国立病院機構茨城東病院）齋藤 武文
共催：インスメッド合同会社

【シンポジウム】

肺非結核性抗酸菌症の現状と課題

15:50～17:45

座長（結核予防会複十字病院呼吸器内科）尾形 英雄

ディスカッサント（Department of Medicine, University of Washington, USA）成田 昌弘

（Division of Mycobacterial & Respiratory Infections, National Jewish Health, USA）Charles L. Daley

- 2-1. 肺非結核性抗酸菌症の診断と薬物治療 …………… (慶應義塾大学医学部感染症学教室) 長谷川直樹
2-2. 肺非結核性抗酸菌症の臨床細菌学 …………… (結核予防会結核研究所抗酸菌部) 御手洗 聡
2-3. 肺非結核性抗酸菌症の外科治療 …………… (国立病院機構茨城東病院呼吸器外科) 中川 隆行

【スポンサードセミナー 2】

17:45～18:20

2. 難治性 Mycobacterium abscessus 症に我々はどう立ち向かうか …………… (結核予防会複十字病院呼吸器内科) 藤原 啓司
座長（結核予防会結核研究所抗酸菌部）御手洗 聡
共催：株式会社タウンズ

<教育講演>

1. 肺 MAC 症での薬剤耐性化と難治化 …………… (佐野厚生総合病院呼吸器内科) 浅見 貴弘 (63)

7月1日（金） 8:30～9:10 C会場（星野リゾート OMO7 旭川 孔雀）

座長（結核予防会結核研究所抗酸菌部）御手洗 聡

2. 治療を終了できない非結核性抗酸菌症例のマネージメント …………… (63)
 (公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器センター) 森本 耕三

7月1日(金) 9:20~10:00 C会場(星野リゾート OMO7 旭川 孔雀)
 座長(国立病院機構旭川医療センター呼吸器内科) 山崎 泰宏

3. エビデンスに基づく非結核性抗酸菌症の治療とは? ……(慶應義塾大学医学部感染症学教室) 長谷川直樹 (64)

7月1日(金) 10:15~10:55 C会場(星野リゾート OMO7 旭川 孔雀)
 座長(国立病院機構北海道医療センター呼吸器内科) 網島 優

4. 非結核性抗酸菌感染症管理での感染予防策 ……………(国立病院機構西新潟中央病院呼吸器科) 桑原 克弘 (64)

7月1日(金) 11:05~11:45 C会場(星野リゾート OMO7 旭川 孔雀)
 座長(国立病院機構茨城東病院) 齋藤 武文

5. 肺結核のHRCT~RAP-Cの観点から~ ……………(福井大学) 伊藤 春海 (65)

7月1日(金) 14:20~15:50 C会場(星野リゾート OMO7 旭川 孔雀)
 座長(医療法人社団慶友会吉田病院) 大崎 能伸

6. 非結核性抗酸菌症におけるキノロン薬、吸入アミカシン …………… (65)
 (国立病院機構東名古屋病院呼吸器内科) 中川 拓

7月1日(金) 16:00~16:40 C会場(星野リゾート OMO7 旭川 孔雀)
 座長(国立病院機構東名古屋病院呼吸器内科) 小川 賢二

7. 高齢者での重症非結核性抗酸菌症の治療・どのような治療をいつまで …………… (66)
 (国立病院機構東京病院呼吸器センター呼吸器内科) 佐々木結花

7月1日(金) 16:50~17:30 C会場(星野リゾート OMO7 旭川 孔雀)
 座長(神奈川県立循環器呼吸器病センター) 萩原 恵里

8. エビデンスに基づいた結核治療法の選択と変更法 ……………(結核予防会結核研究所) 吉山 崇 (66)

7月1日(金) 17:40~18:20 C会場(星野リゾート OMO7 旭川 孔雀)
 座長(国立病院機構東京病院感染症科) 永井 英明

9. 抗酸菌感染症に対する外科医の役割 ……………(国立病院機構茨城東病院呼吸器外科) 中川 隆行 (67)

7月2日(土) 8:30~9:10 C会場(星野リゾート OMO7 旭川 孔雀)
 座長(国立病院機構東京病院呼吸器センター外科) 深見 武史

10. 医療関係者自身への感染対策 (67)

(慶應義塾大学医学部小児科学教室/慶應義塾大学病院感染制御部) 新庄 正宜

7月2日(土) 9:20~10:00 C会場(星野リゾート OMO7 旭川 孔雀)

座長 (旭川医科大学呼吸器センター) 佐々木 高明

11. 肺外非結核性抗酸菌症の臨床的特徴 (慶應義塾大学医学部呼吸器内科) 阿瀬川周平 (68)

7月2日(土) 10:10~10:50 C会場(星野リゾート OMO7 旭川 孔雀)

座長 (国立病院機構旭川医療センター呼吸器内科) 辻 忠 克

12. 結核と IFN- γ —Known knowns, known unknowns and unknown unknowns— (68)

(米国立アレルギー・感染症研究所) ○酒井 俊祐、Barber Daniel

7月2日(土) 11:00~11:40 C会場(星野リゾート OMO7 旭川 孔雀)

座長 (結核予防会結核研究所抗酸菌部) 御手洗 聡

<シンポジウム>

シンポジウム1(生涯教育セミナー)

非結核性抗酸菌症の臨床1

7月1日(金) 8:00~10:00 A会場(星野リゾート OMO7 旭川 景雲+瑞雲)

座長 (慶應義塾大学医学部感染症学教室) 長谷川 直 樹

(福岡大学医学部呼吸器内科) 藤 田 昌 樹

S1-1 当院における肺非結核性抗酸菌症(PNTM症)の臨床的検討 (71)

(国立病院機構茨城東病院胸部疾患・療育医療センター内科診療部呼吸器内科) ○平野 瞳、野中 水

荒井 直樹、兵頭健太郎、金澤 潤

大石 修司、林原 賢治、齋藤 武文

S1-2 若年発症肺NTM症の臨床病理学的特徴と治療成功へのアプローチ (71)

(複十字病院呼吸器外科) ○渥実 潤、東郷 威男、下田 清美

平松美也子、白石 裕治

(複十字病院呼吸器内科) 森本 耕三、古内 浩司、藤原 啓司

(複十字病院放射線診断科) 竹内 均

S1-3 75歳以上の高齢肺MAC症患者における治療の有効性と安全性の検討 (72)

(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院呼吸器内科) ○伊藤 明広、中西 陽祐

神戸 寛史、天野 明彦、高橋 寛

豊田 裕士、松井 馨子、宮崎 由依

田中 彩加、濱川 正光、横山 俊秀

時岡 史明、石田 直

(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院臨床検査・感染症科) 橋本 徹

- S1-4 難治性肺 *Mycobacterium avium/intracellulare* (MAI) 症に対するアミカシンリポソーム吸入懸濁液導入例の検討 (72)
 (慶應義塾大学医学部呼吸器内科) ○森田 篤帆、李 昊、田中 拓
 楠本 竜也、小川 卓範、阿瀬川周平
 中川原賢亮、加治 正憲、鎌田 浩史
 石井 誠、福永 興壹
 (慶應義塾大学医学部感染症学教室) 南宮 湖、長谷川直樹
- S1-5 非結核性抗酸菌症の終末期における緩和ケアについて (73)
 (NHO 近畿中央呼吸器センター内科) ○小林 岳彦、蓑毛祥次郎、倉原 優
 (NHO 近畿中央呼吸器センター内科/NHO 近畿中央呼吸器センター臨床研究センター) 露口 一成

シンポジウム 2 (生涯教育セミナー)

難治化した非結核性抗酸菌感染症の管理

7月1日(金) 8:00~10:00 B会場(星野リゾート OMO7 旭川 彩雲)

座長 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科新興感染症病態制御学系専攻臨床感染症学分野) 泉川 公一
 (国立病院機構名古屋医療センター) 長谷川 好規

- S2-1 喀血の管理 (国立病院機構東京病院呼吸器センター呼吸器内科) 川島 正裕 (73)
- S2-2 難治化した NTM 感染症の管理 ①真菌感染症の合併 (国立病院機構東京病院) 鈴木 純子 (74)
- S2-3 非結核性抗酸菌症患者の栄養障害、栄養管理について考える (74)
 (国立病院機構旭川医療センター) ○辻 忠克、梁田 啓、中村 慧一
 遠藤 哲史、堂下 和志、黒田 光
 藤田 結花、山崎 泰宏、藤兼 俊明
- S2-4 肺非結核性抗酸菌症に対する呼吸リハビリテーション：現状と今後の展望 (75)
 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科理学療法学分野) ○神津 玲
 (公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸ケアリハビリセンター/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床抗酸菌症学分野)
 千住 秀明
 (公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸ケアリハビリセンター) 髻谷 満

シンポジウム 3

免疫不全に伴う非結核性抗酸菌症

7月1日(金) 10:15~11:45 A会場(星野リゾート OMO7 旭川 景雲+瑞雲)

座長 (熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学講座) 坂上 拓郎
 (千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科学) 鈴木 拓児

- S3-1 肺外 NTM 感染症と免疫不全 (75)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所臨床疫学部・抗酸菌部) ○鎌田 啓佑
 (東京都健康長寿医療センター研究所, 研究員) 吉田 敦
- S3-2 間質性肺炎における免疫抑制薬投与と非結核性抗酸菌症 (76)
 (公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科) ○片岡 健介、木村 智樹、近藤 康博
 (公立陶生病院感染症内科) 武藤 義和
- S3-3 自己免疫性疾患と非結核性抗酸菌症 (長崎大学病院呼吸器内科) 山本 和子 (76)

- S3-4 肺移植診療における非結核性抗酸菌症の管理 …………… (77)
 (千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科学) ○川崎 剛、鈴木 拓児
 (千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学) 鈴木 秀海、吉野 一郎

シンポジウム 4

内視鏡を用いた抗酸菌症の診断

7月1日(金) 10:15~11:45 B会場(星野リゾート OMO7 旭川 彩雲)

座長 (日本大学医学部内科学系呼吸器内科学分野/板橋区医師会病院) 高橋 典明
 (旭川医科大学病院呼吸器センター) 佐々木 高明

- S4-1 肺結核の診断目的で施行する気管支鏡検査の意義の検討 …………… (77)
 (藤田医科大学呼吸器内科学) ○重康 善子、堀口 智也、伊奈 拓摩
 岡村 拓哉、後藤 康洋、今泉 和良
- S4-2 喀痰培養陰性の非結核性抗酸菌症診断における気管支鏡検査の意義 …………… (78)
 (藤田医科大学呼吸器内科学) ○前田 侑里、相馬 智英、岡村 拓哉
 後藤 康洋、今泉 和良
- S4-3 気管支鏡検査で診断された肺非結核性抗酸菌症の疾患進行性についての検討 …………… (78)
 (独立行政法人国立病院機構茨城東病院呼吸器内科) ○野中 水、渡邊安祐美、中泉 太佑
 山岸 哲也、平野 瞳、荒井 直樹
 兵頭健太郎、金澤 潤、三浦由記子
 林原 賢治、大石 修司、齋藤 武文
 (同臨床検査科) 本木 裕也、小林 昌弘
- S4-4 局所麻酔下胸腔鏡におけるプレカット法を用いた結核性胸膜炎の診断 …………… (79)
 (国立病院機構姫路医療センター呼吸器内科) ○水守 康之、平野 克也、久米佐知枝
 東野 幸子、高橋 清香、加藤 智浩
 塚本 宏壮、佐々木 信、中原 保治
 河村 哲治
- S4-5 局所麻酔下胸腔鏡における結核性胸膜炎に対してのクライオプローブの有用性の検討 …………… (79)
 (国立国際医療研究センター病院呼吸器内科) ○石田あかね、石井 聡、勝野 貴史
 辻本 佳恵、橋本 理生、森野英里子
 鈴木 学、高崎 仁、泉 信有
 放生 雅章、杉山 温人
- S4-6 当院において局所麻酔下胸腔鏡を用いて胸膜生検を施行した結核性胸膜炎の検討 …………… (80)
 (東京都立多摩総合医療センター呼吸器・腫瘍内科) ○山本 美暁、塚田 梓、松田 周一
 村田 研吾、和田 暁彦、高森 幹雄

シンポジウム 5

結核の臨床

7月1日(金) 15:20~16:50 A会場(星野リゾート OMO7 旭川 景雲+瑞雲)

座長 (弘前大学大学院医学研究科呼吸器内科学講座) 田坂 定智
 (国立病院機構近畿中央呼吸器センター臨床研究センター感染症研究部) 露口 一成

- S5-1 肺結核の診断法の変貌……………(日本医療大学保健医療学部臨床検査学科) 品川 雅明 (80)
 S5-2 抗結核薬副作用時の対応……………(神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科) 萩原 恵里 (81)

- S5-3 粟粒結核のピットフォール……………(東京都立多摩総合医療センター呼吸器内科) 高森 幹雄 (81)
- S5-4 外国人結核の対応 …………… (82)
 (公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器センター) ○奥村 昌夫、吉山 崇
 (公益財団法人結核予防会総合健診センター) 高柳喜代子

シンポジウム 6

結核の集団感染と接触者の発病予防

7月1日(金) 17:00~18:30 A会場(星野リゾート OMO7 旭川 景雲+瑞雲)

座長 (千葉大学医学部附属病院感染制御部・感染症内科) 猪狩 英俊
 (日本赤十字社仙台赤十字病院呼吸器内科) 三木 誠

- S6-1 結核の集団感染と接触者の発病予防～保健所の立場から～ …………… (82)
 (大阪市保健所) ○小向 潤、米田 佳美、永石真知子
 吉田 英樹
 (大手前大学) 松本 健二
- S6-2 COVID-19 クラスター感染への介入からの教訓を踏まえた精神科病院における結核集団感染例への対応と
 提言……………(東京都立松沢病院内科) 阪下健太郎 (83)
- S6-3 小児領域の集団感染事例の検討と提言……………(国立病院機構南京都病院小児科) 徳永 修 (83)
- S6-4 結核の新規バイオマーカー……………(慶應義塾大学保健管理センター) 西村 知泰 (84)

シンポジウム 7 (生涯教育セミナー)

多剤耐性結核のマネージメント

7月2日(土) 8:00~10:00 A会場(星野リゾート OMO7 旭川 景雲+瑞雲)

座長 (公益財団法人結核予防会複十字病院結核センター) 吉山 崇
 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野(第二内科)) 迎 寛

- S7-1 多剤耐性結核菌……………(結核予防会結核研究所抗酸菌部) 御手洗 聡 (84)
- S7-2 多剤耐性肺結核治療における副作用 …………… (85)
 (国立病院機構東京病院呼吸器センター呼吸器内科) 佐々木結花
- S7-3 多剤耐性結核の新規レジメン……………(国立病院機構近畿中央呼吸器センター) 露口 一成 (85)
- S7-4 多剤耐性結核の予防……………(東京都立多摩総合医療センター呼吸器・腫瘍内科) 村田 研吾 (86)

シンポジウム 8 (生涯教育セミナー)

免疫チェックポイント阻害薬使用時の抗酸菌感染症の再燃

7月2日(土) 8:00~10:00 B会場(星野リゾート OMO7 旭川 彩雲)

座長 (島根大学医学部内科学講座呼吸器・臨床腫瘍学) 磯部 威
 (医療法人社団慶友会吉田病院) 大崎 能伸

- S8-1 免疫チェックポイント阻害剤と細胞傷害性抗癌剤併用療法にて結核の再燃を認めた1例 …………… (86)
 (NHO 岩国医療センター) ○久山 彰一、馬場 貴大、西井 和也
 田村 朋季
- S8-2 免疫チェックポイント阻害剤の有害事象としての肺結核症 …………… (87)
 (国際医療福祉大学成田病院呼吸器内科) 多田 裕司

- S8-3 免疫チェックポイント阻害剤投与時の結核発症が疑われた3例 (87)
 (滋賀医科大学医学部附属病院) ○内田 泰樹、山崎 晶夫、仲川 宏昭
 黄瀬 大輔、大澤 真、山口 将史
 中野 恭幸
- S8-4 肺非結核性抗酸菌症に肺癌を合併した症例に関する検討 (88)
 (独立行政法人国立病院機構南九州病院呼吸器科) ○宮田真里奈、東元 一晃、政田 豊
 上川路和人、新村 昌弘、渡辺 正樹
 濱田美奈子、是枝 快房
- S8-5 肺癌治療における結核合併の現状と対策—LTBIスクリーニングに関する考察 (88)
 (国立病院機構東京病院) 田村 厚久

シンポジウム 9

抗酸菌感染症での免疫の関わり

7月2日(土) 10:10~11:40 B会場(星野リゾート OMO7 旭川 彩雲)

座長 (新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器・感染症内科学分野) 菊 地 利 明
 (公益財団法人結核予防会結核研究所) 慶 長 直 人

- S9-1 抗酸菌感染により誘導される宿主免疫応答の防御作用と重症化への関与~IL-17産生細胞の誘導と機能について~ (89)
 (国際医療福祉大学福岡薬学部薬学科) ○多田納 豊
 (鳥根大学医学部地域医療支援学) 佐野 千晶
 (安田女子大学心理学部現代心理学科/鳥根大学医学部) 富岡 治明
- S9-2 抗酸菌の潜在状態における免疫調節 (89)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所生体防御部) ○土方美奈子、瀬戸真太郎
 (公益財団法人結核予防会結核研究所) 慶長 直人
- S9-3 病理組織像から見える非結核性抗酸菌症とその免疫学的背景 (90)
 (琉球大学病院) ○日比谷健司
 (琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科) 健山 正男、藤田 次郎
- S9-4 抗酸菌症とワクチン (新潟大学医学部細菌学) 松本 壮吉 (90)

シンポジウム 10

非結核性抗酸菌症の臨床 2

7月1日(金) 13:10~14:40 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)

座長 (富山大学学術研究部医学系感染症学講座) 山 本 善 裕
 (藤田医科大学医学部呼吸器内科学) 今 泉 和 良

- S10-1 肺 MAC 症の標準治療における副作用の検討 (91)
 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院呼吸器内科) ○高橋 寛、伊藤 明広
 中西 陽祐、神戸 寛史、天野 明彦
 豊田 裕士、松井 馨子、宮崎 由依
 田中 彩加、濱川 正光、横山 俊秀
 時岡 史明、石田 直
 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院臨床検査・感染症科) 橋本 徹

- S10-2 当院での *Mycobacterium. kansasii* 症に対する臨床的検討 …………… (91)
 (藤田医科大学呼吸器内科学) ○相馬 智英、前田 侑里、伊奈 拓摩
 渡邊 俊和、堀口 智也、岡村 拓哉
 後藤 康洋、今泉 和良
- S10-3 肺 *Mycobacterium avium* complex 症の診断のための喀痰検査回数検討 …………… (92)
 (東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科) ○ト部 尚久、坂本 晋、清水 宏繁
 磯部 和順、高井雄二郎
 (東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科/東邦大学医学部びまん性肺疾患研究先端統合講座)
 岸 一馬
- S10-4 マクロライド単剤治療を行った肺非結核性抗酸菌症の検討 …………… (92)
 (藤枝市立総合病院呼吸器内科) ○小清水直樹、津久井 賢
- S10-5 肺非結核性抗酸菌症の下気道線毛機能と中長期予後 …………… (93)
 (岐阜市民病院がん診療局) ○澤 祥幸
 (岐阜市民病院呼吸器科・腫瘍内科) 吉田 勉、石黒 崇、堀場あかね
 二村 洋平
 (京都薬科大学病態生理学分野) 細木 誠之
 (立命館大学総合科学技術研究機構) 中張 隆司

＜エキスパートセミナー＞

1. 結核の基礎（結核菌の感染、結核の発病・進展など）……………(JCHO 北海道病院) 長井 桂 (97)
 7月1日（金） 8:30～9:00 D会場（星野リゾート OMO7 旭川 白鳥）
 座長（結核予防会結核研究所対策支援部保健看護学科）永 田 容 子
-
2. 世界の結核疫学と結核終息戦略 …………… (97)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所) ○小野崎郁史、岡田 耕輔
 7月1日（金） 9:00～9:30 D会場（星野リゾート OMO7 旭川 白鳥）
 座長（岐阜県岐阜保健所）稲 葉 静 代
-
3. ポストコロナの服薬支援～モバイル DOTS の活用 …………… (98)
 (北海道網走保健所) ○宇井里沙子、川島 綾子、竹内 徳男
 7月1日（金） 9:30～10:00 D会場（星野リゾート OMO7 旭川 白鳥）
 座長（神戸市保健所）藤 山 理 世
-
4. 高齢者結核……………(国立病院機構東京病院呼吸器センター呼吸器内科) 佐々木結花 (98)
 7月1日（金） 10:15～10:45 D会場（星野リゾート OMO7 旭川 白鳥）
 座長（札幌医科大学医学部呼吸器・アレルギー内科学講座）黒 沼 幸 治
-

5. 家畜伝染病ヨーネ病の現状と病態発生機序について……………(北海道大学大学院獣医学研究院) 今内 覚 (99)

7月1日(金) 10:45~11:15 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)
座長(石川県立中央病院呼吸器内科) 西 耕 一

6. Mycobacterium abscessus complex (MABC) 症(最近増えているが治療が難しいNTM症)……………(99)
(国立感染症研究所感染制御部) 星野 仁彦

7月1日(金) 11:15~11:45 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)
座長(仙台厚生病院呼吸器内科) 本 田 芳 宏

7. 潜在性結核感染~科学的視点から……………(公益財団法人結核予防会結核研究所) 慶長 直人 (100)

7月1日(金) 15:05~15:35 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)
座長(愛媛県立中央病院呼吸器内科) 森 高 智 典

8. 小児の結核……………(国立病院機構南京都病院小児科) 徳永 修 (100)

7月1日(金) 15:35~16:05 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)
座長(国立病院機構大牟田病院呼吸器内科) 若 松 謙 太郎

9. 結核患者の退院支援……………(独立行政法人国立病院機構近畿中央呼吸器センター) 大槻登季子 (101)

7月1日(金) 16:05~16:35 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)
座長(独立行政法人地域医療推進機構北海道病院呼吸器センター呼吸器内科) 原 田 敏 之

10. 外国出生者の結核……………(国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院呼吸器内科) 高崎 仁 (101)

7月1日(金) 16:50~17:20 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)
座長(札幌医科大学医学部呼吸器・アレルギー内科学講座) 千 葉 弘 文

11. 結核感染対策 一般外来・救急外来、高齢者施設 ……(群馬大学医学部附属病院感染制御部) 大嶋 圭子 (102)

7月1日(金) 17:20~17:50 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)
座長(国立病院機構旭川医療センター呼吸器内科) 山 崎 泰 宏

12. COVID-19は結核診療体制にどう影響したか……………(102)
(国立病院機構北海道医療センター呼吸器内科) 服部 健史

7月1日(金) 17:50~18:20 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)
座長(千葉大学総合安全衛生管理機構労働衛生部・学生保健部) 潤 間 励 子

＜ICD 講習会＞

結核・非結核性抗酸菌症の感染管理

7月2日（土） 14:30～16:30 A会場（星野リゾート OMO7 旭川 景雲+瑞雲）

座長 （名古屋市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学）中村 敦
（名古屋大学大学院医学系研究科臨床感染制御学）八木 哲也

1. 様々な部署での結核症例の拾い上げと感染管理 ……（神戸大学医学部附属病院感染制御部）宮良 高維（105）
2. 非結核性抗酸菌症と感染管理 ……（105）
（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学）伊藤 穂
3. 結核・非結核性抗酸菌症診療における AST の役割 ……（106）
（一般財団法人大阪府結核予防会大阪複十字病院）松本 智成
4. COVID-19 から学ぶ感染対策・環境整備の再考 ……（106）
（久留米大学病院感染制御部）○三浦 美穂、片山 英希、坂本 透
三宅 淳、後藤 憲志、渡邊 浩
（久留米大学病院感染制御部/久留米大学病院薬剤部）内藤 哲哉、酒井 義朗
（久留米大学病院臨床検査部）堀田 史乃

＜ランチオンセミナー＞

1. 肺非結核性抗酸菌症と呼吸ケアリハビリテーション
 - 1-1. ……（結核予防会複十字病院呼吸器センター）森本 耕三
 - 1-2. ……（結核予防会複十字病院呼吸ケアリハビリセンター）髻谷 満

7月1日（金） 12:00～13:00 B会場（星野リゾート OMO7 旭川 彩雲）

座長 （福岡大学医学部呼吸器内科学）藤田 昌樹

共催：インスメッド合同会社メディカルアフエアーズ部

2. 結核に対する重症喘息生物学的製剤の影響 ……（医療法人社団博彰会佐野病院）佐野 彰彦

7月1日（金） 12:00～13:00 C会場（星野リゾート OMO7 旭川 孔雀）

座長 （国立病院機構茨城東病院）齋藤 武文

共催：アストラゼネカ株式会社

3. 世界の病原体・宿主ゲノム研究からわかってきた肺 NTM 症の病態 ……（慶應義塾大学医学部感染症学教室）南宮 湖

7月1日（金） 12:00～13:00 D会場（星野リゾート OMO7 旭川 白鳥）

座長 （国立病院機構旭川医療センター呼吸器内科）藤田 結花

共催：東ソー株式会社

4. 肺 NTM 症治療の新展開 (慶應義塾大学医学部感染症学教室) 南宮 湖

7月2日(土) 12:00~13:00 A会場(星野リゾート OMO7 旭川 景雲+瑞雲)
座長 (慶應義塾大学医学部感染症学教室) 長谷川 直 樹

共催: インスメッド合同会社

5. 結核診療の新展開~「結核医療の基準」の update を踏まえて~

(国立病院機構近畿中央呼吸器センター臨床研究センター感染症研究部) 露口 一成

7月2日(土) 12:00~13:00 C会場(星野リゾート OMO7 旭川 孔雀)
座長 (国立病院機構東京病院感染症科) 永 井 英 明

共催: ヤンセンファーマ株式会社

6. 若手医師から見た結核診療の現状と今後の展望

(国立病院機構東京病院呼吸器センター/肺循環・咯血センター) 武田 啓太

7月2日(土) 12:00~13:00 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)
座長 (鳥根大学医学部内科学講座呼吸器・臨床腫瘍学) 磯 部 威

共催: オックスフォード・イムノテック株式会社

7. 多剤耐性結核の診断と治療

7-1. (結核予防会結核研究所抗酸菌部) 御手洗 聡

7-2. (公益財団法人結核予防会複十字病院結核センター) 吉山 崇

7月2日(土) 12:00~13:00 E会場(星野リゾート OMO7 旭川 北辰)
座長 (国立病院機構茨城東病院) 齋 藤 武 文

共催: ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

8. 旭川市内でみられる野生動物と媒介する感染症 (旭川医科大学寄生虫学講座) 佐々木瑞希

7月2日(土) 12:00~13:00 F会場(星野リゾート OMO7 旭川 北斗)
座長 (旭川医科大学病院呼吸器センター) 佐々木 高 明

共催: 慶友会吉田病院

＜要 望 課 題＞

抗酸菌症での感染制御

7月1日（金） 8:30～9:18 E会場（星野リゾート OMO7 旭川 北辰）

座長 （長野県立信州医療センター）山 崎 善 隆

- R1-01 CT と MRI が撮影可能でリハビリピロティを有する感染制御センターでの医学部学生の臨床実習
 (109)
 （栗原市立栗原中央病院感染制御センター/栗原市立栗原中央病院内科）○平潟 洋一
 （東北医科薬科大学病院感染症内科）関 雅文
 （栗原市立栗原中央病院内科/栗原市立栗原中央病院呼吸器内科）宇佐美 修
 （栗原市立栗原中央病院感染制御センター/栗原市立栗原中央病院看護部）石川 知美、佐野 奈月
 須増 祐子、寺嶋 勉、阿部 明美
 千葉 一枝、渡辺 明美
 （栗原市立栗原中央病院看護部/栗原市立栗原中央病院感染管理認定看護師）上野 賀子
- R1-02 呼吸器感染症診療を重要視した病院設計と感染管理認定看護師の関わり (109)
 （大阪府結核予防会大阪複十字病院）○松井あかね、松本 智成、山本 隆文
 小牟田 清
- R1-03 京都府結核アドバイザー事業における結核専門施設への相談例の検討 (109)
 （独立行政法人国立病院機構南京都病院）○佐藤 敦夫、坪井 知正、水口 正義
 荏原 雄一
- R1-04 北九州地域における行政と協働した結核ワーキンググループの取り組み～接触者選定と検診者フォローが
 できる接触者リスト改定を試みて～ (109)
 （戸畑共立病院）○南 博子
 （門司メディカルセンター）有馬 久恵
 （済生会八幡総合病院）上原 雅子
 （福岡新水巻病院）大庭奈未代
 （健和会大手町病院）小林 留美
 （霧ヶ丘つだ病院）坂元 裕子
 （JCHO 福岡ゆたか中央病院）中山佐代子
 （北九州市立門司病院）中原 郁代
 （北九州市立病院機構）中川 祐子、田中 裕之
 （北九州市保健福祉局保健予防課）園田 峰子
- R1-05 多剤耐性結核患者の治療負担額からみえた課題 (110)
 （地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター看護部）○村上由美子、福村 恵
 （地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター臨床検査科）田村 嘉孝
 （地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター感染症内科）永井 崇之

- R1-06 市立釧路総合病院における *Mycobacterium lentiflavum* による pseudo-out break の事例に関する遺伝子学的解析を用いた後方視的研究…………… (110)
 (小樽市立病院呼吸器内科) ○長野佑太郎、長野香菜美、斎藤 淳
 汐谷 心
 (市立釧路総合病院呼吸器内科) 北村 康夫、矢部 勇人、高橋 洋平
 工藤沙也香
 (札幌医科大学附属病院呼吸器内科) 黒沼 幸治、千葉 弘文

免疫不全と抗酸菌感染症

7月1日(金) 9:28~10:24 E会場(星野リゾート OMO7 旭川 北辰)
 座長 (東京医科歯科大学呼吸器内科) 宮崎 泰成

- R2-01 肺非結核性抗酸菌症を合併した関節リウマチ患者の死亡解析：後ろ向き観察研究…………… (110)
 (NHO 熊本再春医療センターリウマチ科) ○森 俊輔
 (熊本再春医療センター呼吸器科) 中村 和芳
- R2-02 当院における肺結核を発症した関節リウマチ (RA) 患者の臨床的検討…………… (110)
 (国家公務員共済組合連合会吉島病院呼吸器内科) ○池上 靖彦、妹尾 美里、井上亜沙美
 佐野 由佳、尾下 豪人、吉岡 宏治
 山岡 直樹
- R2-03 当院におけるステロイド・生物学的製剤治療中の肺 MAC 症の治療経過の検討…………… (111)
 (公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院呼吸器内科) ○天野 明彦、伊藤 明広
 高橋 寛、豊田 裕士、松井 馨子
 宮崎 由依、神戸 寛史、百瀬 匡
 中西 陽祐、田中 彩加、濱川 正光
 横山 俊秀、時岡 史明、石田 直
 (公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院臨床検査・感染症科) 橋本 徹
- R2-04 慢性咳嗽を呈する肺非結核性抗酸菌症患者における呼気 NO 測定の意義…………… (111)
 (地方独立行政法人 徳島県鳴門病院内科/独立行政法人 国立病院機構 大阪刀根山医療センター呼吸器内科)
 ○三木 真理
 (独立行政法人 国立病院機構 大阪刀根山医療センター呼吸器内科) 松木 隆典、辻野 和之
 三木 啓資、木田 博
- R2-05 経過の長い抗 IFN- γ 自己抗体陽性播種性 MAC 症の 1 例…………… (111)
 (市立長浜病院呼吸器内科) ○高木 順平、伊藤 高範、上林 憲司
 中川 雅登、野口 哲男
 (市立長浜病院呼吸器外科) 三由 僚、田久保康隆
- R2-06 石灰化を伴う縦隔リンパ節腫大と多数の骨転移を認め悪性腫瘍を疑った抗インターフェロン γ 中和自己抗体陽性の播種性非結核性抗酸菌症の 1 例…………… (111)
 (県立広島病院呼吸器内科) ○上野沙弥香、三宅 慎也、多田 慎平
 平川 哲、濱井 宏介、谷本 琢也
 石川 暢久
 (県立広島病院リウマチ科) 大本 卓司、細川 洋平、前田 裕行
 (県立広島病院臨床腫瘍科) 森岡 健彦

- R2-07 抗菌薬治療で軽快した抗 INF- γ 自己抗体陽性の播種性 MAC 症の 1 例 …………… (112)
 (北播磨総合医療センター呼吸器内科) ○松本 正孝、金城 和美、高月 清宣
 西村 善博

結核の集団感染と接触者の発症予防

7月1日(金) 14:24~15:12 E会場(星野リゾート OMO7 旭川 北辰)
 座長 (公益財団法人結核予防会結核研究所臨床・疫学部) **内村 和広**

- R3-01 発生動向調査を用いた後方視的散発集団発生の検知、2012-2014 …………… (112)
 (公財結核予防会結核研究所) ○太田 正樹、内村 和広、平尾 晋
- R3-02 接触度を用いた、結核接触者健康診断の検討…………… (112)
 (神戸市保健所) ○藤山 理世、樋口 純子、千原三枝子
 楠 信也
 (神戸市健康科学研究所) 有川健太郎、岩本 朋忠
- R3-03 初発患者登録から3か月以内に発病した二次患者事例の検討…………… (112)
 (大阪市保健所) ○橋本 美穂、蒲田脩圭里、米田 佳美
 永石真知子、康 史朗、小向 潤
 (大阪健康安全基盤研究所) 山本 香織
- R3-04 大阪市結核分子疫学データから見る菌株系統と患者年齢構成および伝播傾向…………… (113)
 (大阪市立大学生活科学研究科) ○和田 崇之
 (大阪健康安全基盤研究所微生物部) 山本 香織
 (山形衛生研究所微生物部) 瀬戸 順次
 (大阪市健康局) 小向 潤
 (大手前大学健康栄養学部) 松本 健二
 (大阪市保健所) 橋本 美穂、蒲田脩圭里、米田 佳美
 永石真知子、吉田 英樹
- R3-05 宮城県の結核低蔓延化と当施設の役割に関する検討…………… (113)
 (公益財団法人宮城県結核予防会) ○小川 美紀、齋藤 泰紀、遠藤 大地
 蓮池 美樹、高橋 里美、渡辺 彰
- R3-06 過去20年における東京・新宿地域における結核患者の分子疫学的変化の検討…………… (113)
 (国立国際医療研究センター病院呼吸器内科) ○森野英里子、高崎 仁、橋本 理生
 放生 雅章、杉山 温人
 (国立国際医療研究センター研究所) 秋山 徹
 (国立国際医療研究センター臨床研究センター) 大津 洋

非結核性抗酸菌症の臨床 1

7月1日(金) 14:24~15:12 F会場(星野リゾート OMO7 旭川 北斗)
 座長 (名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学) **新実 彰 男**

- R4-01 当院における肺外非結核性抗酸菌症の臨床的特徴…………… (113)
 (広島大学病院感染症科/広島大学病院呼吸器内科) 大森慶太郎

- R4-02 当院における悪性腫瘍に対する化学療法施行中の肺非結核性抗酸菌症合併例の臨床像についての検討
 (114)
 (磐田市立総合病院呼吸器内科) ○原田 雅教、右藤 智啓、妹川 史朗
- R4-03 非結核性抗酸菌症と結核におけるリンパ節石灰化の比較..... (114)
 (独立行政法人国立病院機構西別府病院) ○藤島 宣大、瀧川 修一
 (独立行政法人国立病院機構西別府病院/大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座) 山末 まり、
 竹野祐紀子
 (大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座) 小宮 幸作、平松 和史、門田 淳一
- R4-04 当院における肺 *Mycobacterium avium complex* (MAC) 症の治療後に再排菌した症例の検討..... (114)
 (国立病院機構天竜病院) ○藤坂 由佳、早川 啓史、金井 美穂
 大場 久乃、藤田 薫、伊藤 靖弘
 白井 正浩
- R4-05 肺 MAC 症治療完遂後の再排菌リスクの検討..... (114)
 (倉敷中央病院呼吸器内科) ○松井 馨子、伊藤 明広、中西 陽祐
 神戸 寛史、天野 明彦、高橋 寛
 豊田 裕士、宮崎 由依、田中 彩加
 濱川 正光、横山 俊秀、時岡 史明
 石田 直
 (倉敷中央病院臨床センター感染症科) 橋本 徹
- R4-06 肺 MAC 症において MAC 抗体測定は治療必要性の予測に有用か..... (115)
 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院呼吸器内科) ○豊田 裕士、伊藤 明広
 中西 陽祐、神戸 寛史、天野 明彦
 高橋 寛、松井 馨子、宮崎 由依
 田中 彩加、濱川 正光、横山 俊秀
 時岡 史明、石田 直
 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院臨床検査・感染症科) 橋本 徹

抗酸菌感染症の疫学

7月1日(金) 15:22~16:10 E会場(星野リゾート OMO7 旭川 北辰)

座長 (医療法人溪和会江別病院呼吸器内科) **秋 山 也寸史**

- R5-01 山形県におけるゲノム解析を取り入れた結核分子疫学調査..... (115)
 (山形県衛生研究所) ○瀬戸 順次
 (大阪公立大学) 和田 崇之
 (公益財団法人結核予防会結核研究所抗酸菌部) 村瀬 良朗、下村 佳子、細谷真紀子
 御手洗 聡
 (山形県衛生研究所/山形県健康福祉部) 阿彦 忠之

- R5-02 産学連携による抗酸菌サーベイランス体制の確立にむけて…………… (115)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所臨床・疫学部疫学情報センター) ○濱口 由子
 (公益財団法人結核予防会結核研究所抗酸菌部/公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器センター)
 森本 耕三
 (滋賀大学データサイエンス教育研究センター) 山口 崇幸
 (国立感染症研究所ハンセン病研究センター感染制御部) 阿戸 学
 (学校法人慶應義塾慶應義塾大学医学部) 長谷川直樹
 (公益財団法人結核予防会結核研究所抗酸菌部) 御手洗 聡
- R5-03 結核治療成功患者の持続的治療成功 (sustained treatment success) の検討 …………… (115)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所臨床疫学部) ○内村 和広、河津 里沙
- R5-04 島根県出雲市における結核患者の検討…………… (116)
 (島根大学医学部呼吸器・臨床腫瘍学) ○磯部 威、濱口 愛、田中 聖子
 小林 美郷、奥野 峰苗、天野 芳宏
 中尾 美香、堀田 尚誠、津端由佳里
- R5-05 活動報告：山谷地区の結核検診と DOTS 事業 …(城北労働・福祉センター健康相談室) 高柳喜代子 (116)
- R5-06 当院における 10 年間の結核・非結核性抗酸菌の分離状況と 2019 年に初分離された *M.lentiflavum* について…………… (116)
 (独立行政法人国立病院機構北海道医療センター臨床検査科) ○田村 優実
 (独立行政法人国立病院機構北海道医療センター呼吸器内科) 網島 優

海外在留と抗酸菌症の関わり 1

7月1日(金) 15:22~16:10 F会場(星野リゾート OMO7 旭川 北斗)

座長 (岐阜県岐阜保健所) 稲葉 静代

- R6-01 当院における県内在住外国人の結核の診療状況…………… (116)
 (山形県立中央病院感染症内科・感染対策部) ○阿部 修一、白鳥 俊博
 (山形県立中央病院呼吸器内科) 鈴木 博貴
- R6-02 外国出生潜在性結核感染症者への服薬支援に関する全国保健所調査…………… (117)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所入国前結核スクリーニング精度管理センター/公益財団法人結核予防会結核研究所臨床疫学部)
 ○河津 里沙、内村 和広、大角 晃弘
- R6-03 当院における外国生まれ結核患者の検討…………… (117)
 (神戸市立医療センター西市民病院) ○瀧口 純司、藤井 宏、金子 正博
 富岡 洋海
 (神戸市保健所) 藤山 理世、楠 信也
 (神戸市健康科学研究所) 岩本 朋忠、有川健太郎
- R6-04 過去 10 年間に経験した静岡県中東部における外国人結核の検討 …………… (117)
 (静岡県立総合病院呼吸器内科) ○岸本祐太郎、赤松 泰介、中安 弘征
 増田 寿寛、高橋 進悟、三枝 美香
 山本 輝人、森田 悟、朝田 和博
 白井 敏博

- R6-05 本邦の外国人結核・多剤耐性結核に対する調査研究 (3) (117)
 (国立病院機構近畿中央呼吸器センター臨床研究センター) ○喜多 洋子
 (国立病院機構茨城東病院) 齋藤 武文
 (大阪市西成区保健福祉センター) 下内 昭
 (神戸市健康局) 藤山 理世
 (京都予防医学センター) 鈴木 克洋
- R6-06 島根県出雲市における外国出生者の結核患者の検討 (118)
 (島根大学医学部内科学講座呼吸器・臨床腫瘍学) ○濱口 愛、田中 聖子、小林 美郷
 奥野 峰苗、天野 芳宏、中尾 美香
 堀田 尚誠、津端由佳里、磯部 威
 (島根大学医学部内科学講座呼吸器・臨床腫瘍学/島根大学医学部附属病院総合医療学講座)
 濱口 俊一

抗酸菌感染症の臨床研究

7月1日(金) 16:20~17:16 E会場(星野リゾートOMO7旭川 北辰)

座長 (名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科) 進 藤 有一郎

- R7-01 次世代シーケンサー MinION を用いた抗酸菌リアルタイム同定システムの開発 (118)
 (大阪大学微生物病研究所遺伝情報実験センター) ○松本 悠希、元岡 大祐、中村 昇太
 (大阪大学免疫学フロンティア研究センター自然免疫学/大阪刀根山医療センター呼吸器内科)
 福島 清春
 (琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学(第一内科)) 金城 武士
 (大阪刀根山医療センター呼吸器内科) 木田 博
- R7-02 24 領域の VNTR 型別における 1 領域違いの検討 (118)
 (大阪健康安全基盤研究所) ○山本 香織
 (大阪市保健所) 橋本 美穂、蒲田脩圭里、米田 佳美
 永石真知子、吉田 英樹
 (大阪市健康局) 小向 潤
 (大手前大学) 松本 健二
 (大阪市立大学大学院) 和田 崇之
- R7-03 検体搬送時の温度管理が IGRA 陽性率低下に影響したと考えられた事例 (118)
 (独立行政法人国立病院機構東京病院呼吸器センター) ○武田 啓太、永井 英明、島田 昌裕
 川島 正裕、鈴木 純子、山根 章
 佐々木結花、守尾 嘉晃、田村 厚久
 松井 弘稔
- R7-04 ヘパリンリチウム加採血管で 1 本採血し室温保存された全血を用いた QFT-Plus の安定性評価 (119)
 (日本赤十字社長崎原爆諫早病院検査課) ○小田 淑恵、久保 亨
 (日本赤十字社長崎原爆諫早病院呼吸器科) 森山 咲子、金子 祐子、近藤 晃
 福島喜代康
 (長崎大学病院呼吸器内科) 坂本 憲穂、迎 寛
- R7-05 結核・非結核性抗酸菌感染検出パネル開発 (119)
 (大阪刀根山医療センター) ○木田 博、前倉 亮治
 (新潟大学医学部細菌学教室) 松本 壮吉

- R7-06 結核治療開始時のアスペルギルス沈降抗体陽性の臨床的意義について…………… (119)
 (独立行政法人国立病院機構東京病院呼吸器内科) ○安久津卓哉、鈴木 純子、佐々木結花
 井上 恵理、小田島丘人、島田 昌裕
 成本 治、川島 正裕、大島 信治
 山根 章、田村 厚久、永井 英明
 松井 弘稔

- R7-07 抗酸菌塗抹検査法の臨床材料を用いた検討…………… (119)
 ((一財)大阪府結核予防会大阪複十字病院臨床検査科) ○畠山 大樹、伏脇 猛司
 ((一財)大阪府結核予防会大阪複十字病院) 松本 智成、小牟田 清

COVID-19 と抗酸菌症

7月1日(金) 16:20~17:16 F会場(星野リゾート OMO7 旭川 北斗)
 座長 (名古屋市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学) 中 村 敦

- R8-01 結核及び非結核性抗酸菌症合併 COVID-19 症例の検討…………… (120)
 (独立行政法人国立病院機構沖縄病院呼吸器内科) ○藤田 香織、大湾 勤子、仲本 敦
 比嘉 太、知花 賢治

- R8-02 COVID-19 罹患後の肺結核は塗抹陽性例が多い…………… (120)
 (大阪市保健所感染症対策課) ○康 史朗、小向 潤、蒲田脩圭里
 橋本 美穂、米田 佳美、永石真知子
 植田 英也、津田 侑子、吉田 英樹

R8-03 演題取り下げ

- R8-04 喀痰塗抹陽性肺結核患者における新型コロナウイルス感染症流行前後の診断時状況の変化…………… (120)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所対策支援部) ○平尾 晋、太田 正樹、座間 智子
 永田 容子

- R8-05 当院における COVID-19 禍の結核病床入院患者への影響…………… (121)
 (神戸市立西神戸医療センター呼吸器内科) ○上領 博、濱崎 直子、三輪菜々子
 瀬瀬 力也、多田 公英

- R8-06 COVID-19 流行時の琉球大学病院および沖縄県における結核診療状況の検証…………… (121)
 (琉球大学病院総合臨床研修・教育センター/琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科))
 ○原永 修作
 (琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科)) 鍋谷大二郎、金城 武士
 宮城 一也

- R8-07 COVID-19 の流行が結核・非結核性抗酸菌症対策に及ぼす影響について…………… (121)
 (関西大学社会安全学部・社会安全研究科) 高鳥毛敏雄

 抗酸菌症の基礎研究

7月1日(金) 17:26~18:30 E会場(星野リゾート OMO7 旭川 北辰)

座長 (島根大学医学部地域医療支援学講座) 佐野千晶

- R9-01 低酸素環境における結核菌感染マクロファージの遺伝子発現解析…………… (121)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所生体防御部) ○引地 遥香、瀬戸真太郎、土方美奈子
 (公益財団法人結核予防会結核研究所) 慶長 直人
- R9-02 オミックス解析による活動性結核マウスモデルにおける泡沫化マクロファージ形成の解析…………… (122)
 (結核研究所生体防御部) ○瀬戸真太郎、中村 創、引地 遥香
 土方美奈子、慶長 直人
- R9-03 結核菌生菌のヒト肺由来線維芽細胞に対する細胞傷害活性の dual-RNAseq 解析…………… (122)
 ((公財) 結核予防会結核研究所抗酸菌部/名古屋市立大学大学院薬学研究科衛生化学)
 ○瀧井 猛将
 ((公財) 結核予防会結核研究所抗酸菌部) 山田 博之
 (岡山大学学術研究院口腔微生物) 大原 直也
- R9-04 VBNC (viable but non-culturable) 結核菌のアルブミンによる再活性化機構の解析…………… (122)
 (結核研究所抗酸菌部) ○森重 雄太、村瀬 良朗、下村 佳子
 細谷真紀子、青野 昭男、近松 絹代
 五十嵐ゆり子、山田 博之、高木 明子
 (結核研究所抗酸菌部/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科基礎抗酸菌症学) 御手洗 聡
- R9-05 リボソーム MLST (ribosomal multi-locus sequence typing) 法を用いた抗酸菌迅速同定法の検討… (122)
 (琉球大学大学院感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科)) ○新垣 若子、金城 武士
 橋岡 寛恵、上 若生、西山 直哉
 藤田 次郎
 (大阪大学微生物病研究所) 松本 悠希、中村 昇太
 (沖縄県立中部病院(呼吸器内科)) 長野 宏昭
- R9-06 結核菌感染ヒトマクロファージ細胞における SPI10、SPI40 遺伝子の RNA シークエンシングによる機能解析…………… (123)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所生体防御部) ○中村 創、瀬戸真太郎、土方美奈子
 慶長 直人
- R9-07 大阪湾岸地域で高頻度に検出されるリファンピシン単独耐性結核菌のゲノム疫学的考察…………… (123)
 (神戸市健康科学研究所) ○岩本 朋忠、有川健太郎
 (大阪健康安全基盤研究所) 田丸 亜紀、山本 香織
 (近畿中央呼吸器センター) 吉田志緒美
 (神戸市保健所) 藤山 理世、楠 信也
- R9-08 臨床検体を用いた Deeplex-MycTB 抗結核薬耐性予測能の評価…………… (123)
 (結核予防会結核研究所抗酸菌部) ○高木 明子、青野 昭男、近松 絹代
 五十嵐ゆり子、下村 佳子、細谷真紀子
 森重 雄太、村瀬 良朗、山田 博之
 御手洗 聡
 (結核予防会複十字病院臨床検査部) 水野 和重、野内 英樹
 (結核予防会複十字病院呼吸器センター) 奥村 昌夫、吉山 崇

 結核の臨床

7月2日(土) 8:30~9:26 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)

座長 (公益財団法人結核予防会結核研究所対策支援部) 平尾 晋

- R10-01 結核性胸膜炎の診断における LDH/ADA の有用性についての検討 (123)
 (国立病院機構奈良医療センター) ○熊本 牧子、富田 大、中村 真弥
 小山 友里、田中小百合、芳野 詠子
 板東 千昌、久下 隆、玉置 伸二
- R10-02 一般市中病院における結核関連死亡を考える (124)
 (沖縄徳洲会千葉西総合病院呼吸器内科) 岩瀬 彰彦
- R10-03 演題取り下げ
- R10-04 広汎空洞型肺結核症 (bI3) の臨床的検討 (124)
 (国立病院機構東京病院呼吸器センター呼吸器内科) ○渡辺 将人、鈴木 純子、中野 恵理
 伊藝 博士、武田 啓太、日下 圭
 川島 正裕、山根 章、守尾 嘉晃
 佐々木結花、田村 厚久、永井 英明
 松井 弘稔
- R10-05 活動性結核に合併した DVT とその発症リスク因子の検討 (124)
 (国立病院機構東京病院呼吸器内科) ○中野 恵理、川島 正裕、渡辺 将人
 伊藝 博士、武田 啓太、日下 圭
 守尾 嘉晃、山根 章、佐々木結花
 田村 厚久、永井 英明、松井 弘稔
- R10-06 結核再発例における再発時期による臨床像の比較検討 (125)
 (独立行政法人国立病院機構東京病院呼吸器センター) ○武田 啓太、佐々木結花、川島 正裕
 中野 恵理、渡辺 将人、伊藝 博士
 日下 圭、島田 昌裕、鈴木 純子
 山根 章、守尾 嘉晃、田村 厚久
 永井 英明、松井 弘稔
- R10-07 当院における高齢者結核の臨床的検討 (125)
 (国立病院機構愛媛医療センター呼吸器内科) ○伊東 亮治、山本 哲也、仙波真由子
 佐藤 千賀、渡邊 彰、阿部 聖裕

 抗酸菌症の外科療法

7月2日(土) 9:36~10:32 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)

座長 (公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器センター呼吸器外科) 白石 裕 治

- R11-01 当院における胸囲結核に対する外科治療の検討…………… (125)
 (大阪はびきの医療センター呼吸器外科) ○北原 直人、門田 嘉久
 (大阪はびきの医療センター感染症内科) 永井 崇之
- R11-02 当院における肺非結核性抗酸菌症に対する空洞病変切除後の長期予後…………… (125)
 (独立行政法人国立病院機構東京病院呼吸器センター外科) ○井上 雄太、飯田 崇博
 深見 武史
 (独立行政法人国立病院機構東京病院呼吸器センター内科) 赤川志のぶ、川島 正裕、島田 昌裕
 鈴木 純子、永井 英明、成本 治
 守尾 嘉晃、山根 章、田村 厚久
 松井 弘稔
 (独立行政法人国立病院機構東京病院呼吸器センターアレルギー・リウマチ科) 鈴川 真穂、田下 浩之
 大島 信治、當間 重人
 (独立行政法人国立病院機構東京病院病理診断科) 木谷 匡志
- R11-03 非結核性抗酸菌症肺切除例における気管支断端被覆の検討…………… (126)
 (国立病院機構東京病院呼吸器センター外科) ○飯田 崇博、深見 武史、井上 雄太
 (国立病院機構東京病院呼吸器センター内科) 大島 信治、川島 正裕、佐々木結花
 島田 昌裕、鈴木 純子、田村 厚久
 永井 英明、成本 治、益田 公彦
 守尾 嘉晃、山根 章、當間 重人
 赤川志のぶ
 (国立病院機構東京病院病理部) 木谷 匡志
- R11-04 結核・非結核性抗酸菌症による膿胸・胸囲結核手術症例の検討…………… (126)
 (国立病院機構神奈川病院呼吸器外科) ○杉浦八十生、橋詰 寿律
 (国立病院機構神奈川病院呼吸器内科) 中村 守男、大久保泰之、布施川久恵
 河合 治、荒木 規仁、加藤 祥記
- R11-05 当院で施行した肺 MAC 症に対する手術成績の検討…………… (126)
 (倉敷中央病院呼吸器外科) ○池田 敏裕、小林 正嗣、青野 泰正
 福井 崇将、吉田 将和、高橋 鮎子
 奥村 典仁
- R11-06 肺非結核性抗酸菌症に肺癌を併発した手術症例の検討…………… (126)
 (倉敷中央病院呼吸器外科) ○高橋 鮎子、青野 泰正、福井 崇将
 池田 敏裕、吉田 将和、小林 正嗣
 奥村 典仁
- R11-07 当院における抗酸菌症を含む感染症に対する手術例の検討……………(済生会今治病院) 松田 英祐 (127)

 非結核性抗酸菌症の臨床 2

7月2日(土) 10:42~11:38 D会場(星野リゾート OMO7 旭川 白鳥)

座長 (防衛医科大学校病院感染症・呼吸器内科) 君塚善文

- R12-01 胸水より非結核性抗酸菌の排菌を認めた症例の臨床的検討…………… (127)
 (独立行政法人国立病院機構神奈川病院呼吸器内科) ○中村 守男、荒木 規仁、河合 治
 布施川久恵、大久保泰之
 (独立行政法人国立病院機構神奈川病院呼吸器外科) 杉浦八十生、中山 敬史、橋詰 壽律
- R12-02 無治療経過観察中に治療導入を要した肺 MAC 症患者の検討…………… (127)
 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院呼吸器内科) ○宮崎 由依、伊藤 明広
 中西 陽祐、神戸 寛史、天野 明彦
 高橋 寛、豊田 裕士、松井 馨子
 田中 彩加、濱川 正光、福田 泰
 横山 俊秀、時岡 史明、有田真知子
 石田 直
 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院臨床検査・感染症科) 橋本 徹
- R12-03 当院における肺非結核性抗酸菌と肺アスペルギルス症の合併例の臨床的特徴…………… (127)
 (熊本大学病院呼吸器内科) ○濱田 昌平、増永 愛子、岡本真一郎
 一安 秀範、坂上 拓郎
- R12-04 肺アスペルギルス症における咯血の責任血管の放射線学的特徴の検討…………… (128)
 (国立国際医療研究センター病院) ○潮 安祐美、鈴木 学、平川 良
 岩崎 美香、堀川有理子、杉浦有理子
 鈴木 雄大、徐 クララ、塚田 晃成
 森田 智枝、石田あかね、草場 勇作
 勝野 貴史、辻本 佳恵、橋本 理生
 石井 聡、高崎 仁、森野英里子
 仲 剛、飯倉 元保、泉 信有
 竹田雄一郎、放生 雅章、杉山 温人
- R12-05 抗 MAC 抗体陽性判明以後の診療対応に関する検討…………… (128)
 (関東労災病院呼吸器内科) ○西平 隆一、平居 義裕
- R12-06 MAC 症治療におけるリファンピシンを除いた 2 剤治療の長期排菌経過 (2 年以上) について …… (128)
 (国立病院機構天竜病院) ○白井 正浩、伊藤 靖弘、金井 美穂
 大場 久乃、藤田 薫、大嶋 智子
 藤坂 由佳、早川 啓史
- R12-07 当院における肺非結核性抗酸菌症 (NTM-PD) 死亡例の検討…………… (128)
 (国立病院機構東京病院呼吸器内科) ○井上 恵理、佐々木結花、渡辺 将人
 武田 啓太、島田 昌裕、川島 正裕
 鈴木 純子、山根 章、永井 英明

 海外在留と抗酸菌症の関わり 2

7月2日(土) 10:42~11:46 E会場(星野リゾート OMO7 旭川 北辰)

座長(日本大学医学部内科学系呼吸器内科学分野) 權 寧 博

- R13-01 バングラデシュの結核の推移—40余年の国際協力の経験より……………(129)
 (結核予防会結核研究所) ○石川 信克、小野崎郁史
- R13-02 当院での外国出生結核患者の臨床的検討……………(129)
 (独立行政法人国立病院機構天竜病院) ○永福 建、白井 正浩、金井 美穂
 藤田 薫、大場 久乃、伊藤 靖弘
 大嶋 智子、藤坂 由佳
- R13-03 宮城県における10年間の結核の動向と外国生まれの結核に対する検診医療機関での対応状況……………(129)
 (公益財団法人宮城県結核予防会) ○遠藤 大地、齋藤 泰紀、小川 美紀
 蓮池 美樹、鈴木 修治、渡辺 彰
- R13-04 外国出生結核患者の療養支援に新たな視点を結核に関わる通訳者の視点から療養支援の課題を検討する……………(公益財団法人結核予防会結核研究所対策支援部保健看護学科) ○座間 智子、永田 容子 (129)
- R13-05 ベトナム出生結核患者の治療成績と治療中に帰国し治療継続支援を行った患者の転帰……………(130)
 ((公財)結核予防会結核研究所臨床疫学部/ (公財)結核予防会結核研究所入国前結核スクリーニング精度管理センター/
 国立国際医療研究センター国際感染症センター)
 ○李 祥任
 ((公財)結核予防会結核研究所臨床疫学部/ (公財)結核予防会結核研究所入国前結核スクリーニング精度管理センター)
 河津 里沙、大角 晃弘
 (国立国際医療研究センター呼吸器内科) 橋本 理生
 ((公財)結核予防会結核研究所臨床疫学部) 山口 梓
 (国立国際医療研究センター国際感染症センター/国立国際医療研究センター呼吸器内科)
 高崎 仁
- R13-06 ザンビア国ルサカ郡における結核の包括的予防・管理能力強化プロジェクト……………(130)
 (公益財団法人結核予防会) ○松岡 裕子、後藤真喜子
 (公益財団法人結核予防会結核研究所) 平尾 晋、太田 正樹
- R13-07 外国生まれ結核患者が治療中に帰国することを選択する背景に関する簡易調査……………(130)
 ((公財)結核予防会結核研究所臨床・疫学部/ (公財)結核予防会結核研究所入国前結核スクリーニング精度管理センター)
 ○大角 晃弘、河津 里沙、李 祥任
 内村 和広
 ((公財)結核予防会結核研究所臨床・疫学部) 山口 梓
- R13-08 ベトナム医療従事者における宿主 PRKAG2 遺伝子多型と潜在性結核感染症……………(130)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所生体防御部) ○宮林亜希子、若林 佳子、土方美奈子
 瀬戸真太郎
 (公益財団法人結核予防会結核研究所) 慶長 直人

 小児の抗酸菌感染症

7月2日(土) 10:42~11:30 F会場(星野リゾート OMO7 旭川 北斗)

座長(慶應義塾大学医学部小児科学教室) 新庄正宜

- R14-01 乳児の多剤耐性結核に対してLVFXを使用した1例……………(131)
 (大阪はびきの医療センター小児科)○釣永 雄希、亀田 誠
 (大阪はびきの医療センター感染症内科)永井 崇之
- R14-02 妊娠24週で緊急帝王切開にて超低出生体重児を出産した、多剤耐性粟粒結核妊婦の1例……………(131)
 (国立国際医療研究センター病院呼吸器内科)○寺山有理子、高崎 仁、勝野 貴史
 草場 勇作、辻本 佳恵、橋本 理生
 森野英里子、放生 雅章、杉山 温人
- R14-03 小児における外注QFTとT-SPOTの比較……………(131)
 (兵庫県立尼崎総合医療センター小児感染症内科)中橋 達
- R14-04 感染症数理モデルによるBCGの小児結核発病・感染予防効果の推定……………(131)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所臨床・疫学部疫学情報センター)○濱口 由子
 (滋賀大学データサイエンス教育センター)山口 崇幸
- R14-05 演題取り下げ
- R14-06 結核合併妊婦の周産期管理……………(132)
 (公立陶生病院小児科)○家田 訓子
 (公立陶生病院感染症内科)武藤 義和
 (公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科)近藤 康博

<一般演題>

 抗酸菌症の外科療法

7月1日(金) 8:30~9:18 F会場(星野リゾート OMO7 旭川 北斗)

座長(旭川医科大学病院呼吸器外科)北田正博

- 1-001 左上下葉にわたる広範な空洞性病変に対して複雑肺区域切除を行い、化学療法終了可能となり肺機能も温存できた線維空洞型肺非結核性抗酸菌症の1例……………(135)
 (倉敷中央病院呼吸器外科)○奥村 典仁、青野 泰正、池田 敏裕
 高橋 鮎子
- 1-002 先天性肺気道奇形に合併したと考えられるMycobacterium simiaeによる非結核性抗酸菌症の1例……………(135)
 (国立国際医療研究センター病院呼吸器内科)○勝野 貴史、草場 勇作、辻本 佳恵
 橋本 理生、石井 聡、鈴木 学
 仲 剛、高崎 仁、飯倉 元保
 泉 信有、放生 雅章、杉山 温人
- 1-003 非結核性抗酸菌症術後の有癭性膿胸に対し遊離大網充填術を行った1例……………(135)
 (倉敷中央病院呼吸器外科)○青野 泰正、小林 正嗣

- 1-004 化学療法にても気管支洗浄液培養陽性の *Mycobacterium xenopi* 肺感染症に対する一切除例 …… (135)
 (国立病院機構茨城東病院呼吸器外科) ○中川 隆行、島内 正起
 (国立病院機構茨城東病院呼吸器内科) 野中 水、平野 瞳、金澤 潤
 齋藤 武文
 (国立病院機構茨城東病院病理部) 南 優子
- 1-005 骨膜外パラフィン充填術 48 年後の Chronic expanding hematoma の 1 手術例 …… (136)
 (結核予防会複十字病院呼吸器外科) ○下田 清美、川上 徹、渥実 潤
 平松美也子、荒井他嘉司、白石 裕治
- 1-006 関節リウマチ患者に認めた左肺底部胸膜直下の孤立性結節を切除した症例 …… (136)
 (静岡市立清水病院呼吸器外科/東海大学医学部外科学系呼吸器外科学) ○加藤 暢介
 (慶應義塾大学医学部病理診断部) 紅林 泰
 (東海大学医学部外科学系呼吸器外科学) 中野 隆之、大岩 加奈、中川 知己
 増田 良太、岩崎 正之

結核の臨床 1

7月1日(金) 9:28~10:24 F会場(星野リゾート OMO7 旭川 北斗)
 座長(旭川医科大学内科学講座循環呼吸神経病態内科学分野) 長内 忍

- 2-001 末梢肺結核病変に対する PeriView FLEX TBNA の有用性 …… (136)
 (埼玉医科大学総合医療センター呼吸器内科) ○小山 信之、小島 章歳、川野悠一郎
 高橋 智之、西村 博明、桑原 由樹
 小林由美子、菊池 聡、平田 優介
 坂井 浩佑、教山 紘之、森山 岳
 植松 和嗣
- 2-002 Rasmussen 動脈瘤破裂により咯血死した一剖検例 …… (136)
 (国立病院機構東埼玉病院呼吸器内科/国立病院機構東埼玉病院臨床検査科) ○川島 亮
 (国立病院機構東埼玉病院呼吸器内科) 廣瀬 友城、諸井 文子、堀場 昌英
 (国立病院機構東埼玉病院臨床検査科) 芳賀 孝之
- 2-003 結核性腹膜炎の 2 症例 …… (137)
 (藤田医科大学医学部呼吸器内科学) ○堀口 智也、重康 善子、伊奈 拓摩
 廣地真理子、前田 侑里、相馬 智英
 渡邊 俊和、岡村 拓哉、後藤 康洋
 今泉 和良
- 2-004 外来経過中に塗抹陽性となったため再入院を余儀なくされた外国人の多剤耐性結核患者の一例 …… (137)
 (栗原市立栗原中央病院感染制御センター/栗原市立栗原中央病院内科) ○平潟 洋一
 (栗原市立栗原中央病院内科/栗原市立栗原中央病院呼吸器内科) 宇佐美 修
 (栗原市立栗原中央病院呼吸器内科/仙台医療センター呼吸器内科) 齋藤 悠
 (栗原市立栗原中央病院感染制御センター/栗原市立栗原中央病院看護部) 石川 知美、佐野 奈月
 阿部 明美、寺嶋 勉、千葉 一枝

- 2-005 重症心不全に結核を発症し注射で治療を行い退院できた一例…………… (137)
 (栗原市立栗原中央病院感染制御センター/栗原市立栗原中央病院内科) ○平潟 洋一
 (栗原市立栗原中央病院内科/栗原市立栗原中央病院呼吸器内科) 宇佐美 修
 (栗原市立栗原中央病院呼吸器内科/仙台医療センター呼吸器内科) 齋藤 悠
 (栗原市立栗原中央病院感染制御センター/栗原市立栗原中央病院看護部) 石川 知美、佐野 奈月
 寺嶋 勉、千葉 一枝
 (栗原市立栗原中央病院看護部) 阿部 明美
- 2-006 CV/NG チューブ/フォーレ挿入中で重症薬疹のため治療を中断され転院してきた患者の一例 …… (137)
 (栗原市立栗原中央病院感染制御センター/栗原市立栗原中央病院内科) ○平潟 洋一
 (栗原市立栗原中央病院内科/栗原市立栗原中央病院呼吸器内科) 宇佐美 修
 (栗原市立栗原中央病院呼吸器内科/仙台医療センター呼吸器内科) 齋藤 悠
 (栗原市立栗原中央病院感染制御センター/栗原市立栗原中央病院看護部) 石川 知美、佐野 奈月
 阿部 明美、千葉 一枝
- 2-007 肺結核・粟粒結核に結核性髄膜炎を伴い後遺症なく救命できた一例…………… (138)
 (栗原市立栗原中央病院感染制御センター/栗原市立栗原中央病院内科) ○平潟 洋一
 (栗原市立栗原中央病院内科/栗原市立栗原中央病院呼吸器内科) 宇佐美 修
 (栗原市立栗原中央病院呼吸器内科/仙台医療センター呼吸器内科) 齋藤 悠
 (栗原市立栗原中央病院感染制御センター/栗原市立栗原中央病院看護部) 石川 知美、佐野 奈月
 阿部 明美、千葉 一枝、渡辺 明美
 (栗原市立栗原中央病院看護部) 寺嶋 勉

非結核性抗酸菌症の臨床 1

7月1日(金) 10:34~11:38 E会場(星野リゾート OMO7 旭川 北辰)

座長 (市立旭川病院呼吸器内科) 福居 嘉信

- 3-001 難治性肺 MAC 症に対するアミカシン吸入療法導入 5 日間クリティカルパスの作成…………… (138)
 (国立病院機構長良医療センター呼吸器内科) ○加藤 達雄、浅野 幸市、大西 涼子
 鮎 稔隆、松野 祥彦、安田 成雄
- 3-002 椎体椎間板炎を発症した *Mycobacterium arupense* の一例…………… (138)
 (がん・感染症センター都立駒込病院感染症科) ○福島 一彰
 (公益財団法人結核予防会結核研究所抗酸菌部) 五十嵐ゆり子、御手洗 聡
 (がん・感染症センター都立駒込病院感染制御科) 永田 由佳、関谷 紀貴
- 3-003 不明熱とイレウス症状を契機に診断された、小腸病変を有する播種性 *Mycobacterium avium* complex
 (MAC) 症の一例…………… (138)
 (北海道大学病院呼吸器内科) ○三田 明音、中久保 祥、鈴木 雅
 今野 哲
- 3-004 脳死肝移植待機中に気胸と胸膜炎を発症した肺 MAC 症の一例…………… (139)
 (北海道大学大学院医学研究院呼吸器内科学教室) ○田上 敬太、中久保 祥、鈴木 雅
 今野 哲

- 3-005 アリケイス吸入でリボイド肺炎を来たした肺非結核性抗酸菌症の一例…………… (139)
 (長崎大学病院呼吸器内科) ○高尾 大祐、高園 貴弘、芦澤 信之
 武田 和明、岩永 直樹、山本 和子
 迎 寛
 (長崎大学病院感染制御教育センター) 泉川 公一
 (長崎大学病院検査部) 柳原 克紀
- 3-006 COVID-19 罹患予防目的の BCG ワクチン接種を原因とする、*Mycobacterium bovis* BCG による皮下膿瘍
 の 1 例…………… (139)
 (大阪市立総合医療センター感染症内科) ○森田 諒、白野 倫徳、中川 裕太
 福岡 里紗、山根 和彦、小西 啓司
 麻岡 大裕、飯田 康、中河 秀憲
 後藤 哲志
 (大阪市立総合医療センター小児救急科) 天羽 清子
 (大阪市立総合医療センター薬剤部) 市田 裕之
 (大阪市立総合医療センター中央臨床検査部) 黒川 克博、藤川 康則
- 3-007 関節リウマチに対して生物学的製剤を使用されている患者に発症した器質化肺炎を伴った肺結核の一例
 …………… (139)
 (市立千歳市民病院内科) ○吉田 貴之、伊藤 昂哉、國崎 守
 濱田 邦夫、伊藤 昭英

結核の臨床 2

7月1日(金) 10:34~11:30 F会場(星野リゾート OMO7 旭川 北斗)
 座長 (秋田大学大学院医学系研究科総合診療・検査診断学講座) 植木 重治

- 4-001 免疫性血小板減少症をきたした結核の 2 例…………… (140)
 (独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター呼吸器内科) ○和田 広、御園生昌史
 (独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター呼吸器外科) 井上 修平、尾崎 良智
 大内 政嗣
- 4-002 当院における皮膚抗酸菌感染症の検討…………… (140)
 (国立病院機構三重中央医療センター呼吸器内科) ○辻 愛士、岩中 宗一、坂倉 康正
 西村 正、内藤 雅大、井端 英憲
 大本 恭裕
 (国立病院機構三重中央医療センター皮膚科) 中西 朝子
 (三重大学医学部附属病院呼吸器内科) 藤本 源、小林 哲
- 4-003 左反回神経麻痺で発症し 2 年後に気管支結核から喀痰塗抹陽性となった肺門・縦隔リンパ節結核内因性再
 燃の 1 例…………… (140)
 (国立病院機構茨城東病院呼吸器内科) ○金澤 潤、中泉 太佑、渡邊安祐美
 佐藤 裕基、山岸 哲也、藪内 悠貴
 野中 水、平野 瞳、荒井 直樹
 兵頭健太郎、三浦由記子、林原 賢治
 大石 修司、齋藤 武文
 (国立病院機構茨城東病院臨床研究部) 薄井 真悟

- 4-004 術前にリンパ節転移が疑われたリンパ節結核の2例…………… (140)
 (川崎医科大学総合医療センター臨床教育研修センター) ○切土 博仁
 (川崎医科大学総合医療センター総合内科学1) 沖本 二郎、友田 恒一
- 4-005 基礎疾患のない粟粒結核に合併した結核性胸腹部大動脈瘤の一例…………… (141)
 (国立国際医療研究センター病院呼吸器内科) ○平川 良、高崎 仁、森野英里子
- 4-006 肺結核に合併した肺血栓塞栓症の3例に関する検討…………… (141)
 (国立病院機構奈良医療センター) ○玉置 伸二、久下 隆、板東 千昌
 芳野 詠子、田中小百合、熊本 牧子
 小山 友里、中村 真弥、富田 大
- 4-007 多発する胸囲結核に対し切除後局所陰圧療法を施行した1例…………… (141)
 (大阪はびきの医療センター呼吸器外科) ○北原 直人、門田 嘉久
 (大阪はびきの医療センター感染症内科) 永井 崇之

抗酸菌感染症の看護

7月1日(金) 13:10~14:14 E会場(星野リゾートOMO7旭川 北辰)

座長 (地域医療機能推進機構北海道病院呼吸器内科) **長 井 桂**

(国立病院機構北海道がんセンター) **工 藤 千 恵**

- 5-001 ICT活用の状況とWeb版飲みきるミカタの役割の検証…………… (141)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所対策支援部) 浦川美奈子
- 5-002 多剤耐性結核患者に対する看護実践—多剤耐性結核患者の特徴と看護…………… (142)
 (南和歌山医療センター) ○藤野 和子
 (北海道科学大学保健医療学部看護学科) 秋原 志穂
- 5-003 一般病院・施設職員が結核患者へ対応する際に感じる不安への関わり—パンフレットを用いた情報提供を通じて—(国立病院機構北海道医療センター呼吸器・膠原病センター) ○大西 由果、網島 優 (142)
- 5-004 結核患者のQOLに関する文献検討……………(北海道科学大学保健医療学部看護学科) 秋原 志穂 (142)
- 5-005 保健所向け看護サマリーの再評価 第2報~保健所とのさらなる連携を図るため~…………… (142)
 (独立行政法人三重中央医療センター看護部) ○稲垣 典子、奥田二三子、村田 敦美
 小鷲 唯
- 5-006 自己決定ができない結核患者への意思を尊重した関わり—ACPの視点で着目して—…………… (143)
 (地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター看護部) ○前田 浩行、村上由美子
 福村 恵
- 5-007 脊椎カリエス手術看護への取り組み…………… (143)
 (大阪府結核予防会大阪複十字病院) ○清野 真弓、石原 澄子
- 5-008 看護外来でのアライエス導入~患者不安低減を目指して~…………… (143)
 (大阪府結核予防会大阪複十字病院) ○上柳加代美、石原 澄子、松本 智成

 抗酸菌感染症の基礎研究 1

7月1日(金) 13:10~14:14 F会場(星野リゾート OMO7 旭川 北斗)

座長(神戸大学医学部附属病院感染制御部) 宮 良 高 維

- 6-001 肺 *Mycobacterium avium* complex 症マウスモデル構築を容易にする臨床分離株選択システムの開発 (143)
 (結核予防会結核研究所生体防御部/結核予防会複十字病院呼吸器センター/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科基礎抗酸菌学)
 ○古内 浩司
 (結核予防会結核研究所生体防御部) 瀬戸真太郎、中村 創、引地 遥香
 宮林亜希子、若林 佳子、土方美奈子
 慶長 直人
 (結核予防会複十字病院臨床検査部) 水野 和重
 (結核予防会複十字病院呼吸器センター) 森本 耕三
- 6-002 肺 MAC 症慢性化メカニズムの宿主側要因の検討 (144)
 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座) ○梶原 千晶
 (東邦大学医学部地域連携感染制御学講座/国立国際医療研究センター呼吸器内科) 塩沢 綾子
- 6-003 *Mycobacterium abscessus* species における上皮細胞への接着能の評価 (144)
 (結核予防会結核研究所抗酸菌部) ○近松 絹代、森重 雄太、青野 昭男
 五十嵐ゆり子、鎌田 啓佑、高木 明子
 山田 博之、下村 佳子、細谷真紀子
 村瀬 良朗、御手洗 聡
- 6-004 *Mycobacterium intracellulare* Kull1 株由来 glycopeptidolipid の構造と糖鎖合成遺伝子の解析 (144)
 (北海道科学大学薬学部) ○前田 伸司
 (大阪府立大学研究推進機構) 中屋 慎
 (結核予防会結核研究所抗酸菌部) 山田 博之
 (日本 BCG 研究所) 山本 三郎
 (帝塚山大学現代生活学部食物栄養学科) 藤原 永年
- 6-005 治療抵抗性肺 *Mycobacterium avium* complex (MAC) 症の宿主免疫特性に関する観察研究 (144)
 (名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科) ○松浦 彰伸、進藤有一郎、小林 弘典
 佐藤 健太
 (東名古屋病院呼吸器内科) 佐野 将宏
 (岐阜県立多治見病院呼吸器内科) 八木 光昭
- 6-006 *M. avium* が宿主細胞のオートファジーに及ぼす影響について (145)
 (東邦大学医学部地域連携感染制御学講座/国立国際医療研究センター病院呼吸器内科)
 ○塩沢 綾子
 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座) 梶原 千晶
- 6-007 還元発色試薬による抗酸菌の MIC 自動判定法の検討 (145)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所抗酸菌部) ○五十嵐ゆり子、青野 昭男、近松 絹代
 森重 雄太、村瀬 良朗、山田 博之
 高木 明子、御手洗 聡
- 6-008 MAC 薬剤感受性試験の改変 (145)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所抗酸菌部) ○青野 昭男、近松 絹代、五十嵐ゆり子
 高木 明子、森重 雄太、村瀬 良朗
 山田 博之、御手洗 聡

 抗酸菌症に影響する因子

7月1日(金) 17:26~18:22 F会場(星野リゾート OMO7 旭川 北斗)

座長(旭川医科大学病院呼吸器センター呼吸器内科) 南 幸 範

- 7-001 コロナ禍における結核診療への影響について 当院の症例の検討から…………… (145)
 (神戸市立医療センター西市民病院呼吸器内科) ○藤井 宏、瀧口 純司、金子 正博
 富岡 洋海
- 7-002 新型コロナウイルス感染症流行禍における山梨県の結核入院…………… (146)
 (山梨県立中央病院呼吸器内科) ○柿崎有美子、筒井 俊晴、宮下 義啓
- 7-003 当院結核入院患者の動向から新型コロナウイルス感染症流行前後での変化を考察する…………… (146)
 (国立病院機構西新潟中央病院) ○長谷川梨絵、桑原 克弘
- 7-004 新型コロナウイルス感染症流行前後の感染性高齢肺結核患者の診断時の状況…………… (146)
 (結核研究所対策支援部) ○永田 容子、座間 智子、平尾 晋
 太田 正樹
 (浜松医科大学医学部看護学科) 鳥本 靖子
- 7-005 免疫栄養学的指標を用いた活動性結核の予後予測…………… (146)
 (静岡県立総合病院呼吸器内科) ○赤松 泰介、中安 弘征、増田 寿寛
 高橋 進悟、岸本祐太郎、三枝 美香
 山本 輝人、森田 悟、朝田 和博
 白井 敏博
- 7-006 結核入院治療における体重変化の推移と予後との関連に関する検討…………… (147)
 (公立陶生病院感染症内科) 武藤 義和
- 7-007 当院で経験した入院時に活動性肺結核と悪性腫瘍を合併した症例の検討…………… (147)
 (国立病院機構沖縄病院呼吸器内科) ○知花 賢治、久田 友哉、名嘉山裕子
 藤田 香織、仲本 敦、比嘉 太
 大湾 勤子

 抗酸菌感染症の基礎研究 2

7月2日(土) 8:30~9:26 E会場(星野リゾート OMO7 旭川 北辰)

座長(山口赤十字病院内科) 國 近 尚 美

- 8-001 沖縄県の肺 NTM 症患者から検出される *Mycobacterium abscessus* complex の薬剤感受性の検討…………… (147)
 (琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科)) ○橋岡 寛恵、金城 武士
 上 若生、新垣 若子、西山 直哉
 藤田 次郎
 (沖縄県立中部病院呼吸器内科) 長野 宏昭

- 8-002 臨床分離された遅発育性暗発色抗酸菌株におけるジーンキューブ MAI の交差反応性の評価 …… (147)
 (国立病院機構近畿中央呼吸器センター臨床研究センター) ○吉田志緒美、露口 一成
 井上 義一
 (国立病院機構大阪医療センター臨床検査科) 木原 実香
 (国立病院機構近畿中央呼吸器センター臨床検査科) 嶋谷 泰明
 (国立病院機構近畿中央呼吸器センター内科) 小林 岳彦
 (大阪大学微生物病研究所遺伝情報実験センター) 松本 悠希、中村 昇太
- 8-003 *Mycobacterium avium* JCM 登録 9 株の Cryo-TEM 観察による基礎形態情報の比較検討 …… (148)
 (公益財団法人結核予防会結核研究所抗酸菌部) ○山田 博之、近松 絹代、青野 昭男
 森重 雄太
 (公益財団法人結核予防会結核研究所抗酸菌部/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科基礎抗酸菌症学) 御手洗 聡
- 8-004 難治性・多剤耐性肺結核に対する新しい治療 DNA ワクチンの第 1 相医師主導治験研究 …… (148)
 (国立病院機構近畿中央呼吸器センター臨床研究センター) ○岡田 全司
 (国立病院機構東京病院) 山根 章
 (国立病院機構茨城東病院) 齋藤 武文
- 8-005 各種抗酸菌臨床分離株に対するクロファジミン (CLF) の MIC 分布 …… (148)
 ((一財) 大阪府結核予防会大阪複十字病院臨床検査科) ○伏脇 猛司、畠山 大樹
 ((一財) 大阪府結核予防会大阪複十字病院) 松本 智成、山本 隆文、小牟田 清
- 8-006 肺 *Mycobacterium abscessus* 症患者から得られた臨床分離株の抗菌薬治療前後の最小発育阻止濃度 …… (148)
 (結核予防会複十字病院呼吸器センター/結核予防会結核研究所抗酸菌部/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科基礎抗酸菌症学)
 ○藤原 啓司
 (結核予防会複十字病院呼吸器センター) 森本 耕三、上杉夫彌子、田中 良明
 吉山 崇、早乙女幹朗、大田 健
 (結核予防会複十字病院呼吸器センター/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科基礎抗酸菌症学)
 古内 浩司
 (結核予防会結核研究所抗酸菌部) 御手洗 聡
- 8-007 肺 MAC 症における抗菌ペプチド LL-37 の BAL 中濃度と治療効果の関連 …… (149)
 (名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学) ○森 祐太、伊藤 穰
 上村 剛大、新実 彰男
 (名古屋市立大学大学院医学系研究科臨床感染制御学) 中村 敦

非結核性抗酸菌症の臨床 2

7月2日(土) 8:30~9:26 F会場(星野リゾート OMO7 旭川 北斗)
 座長 (旭川医科大学病院呼吸器センター呼吸器内科) 吉田 遼平

- 9-001 *M.kansasii* による播種性非結核性抗酸菌症の一例 …… (149)
 (浜松医療センター呼吸器内科) ○中村 尚人、小笠原 隆、佐藤 潤
- 9-002 リファンピシンによる間質性肺炎急性増悪、エタンプトールによる薬疹をきたし、治療に難渋した肺 MAC 症の 1 例 …… (149)
 (茨城県立中央病院呼吸器内科) ○吉川弥須子、松倉しほり、山田 豊
 田村 智宏、山口昭三郎、橋本 幾太
 鏑木 孝之
 (茨城県立中央病院臨床検査技術科) 磯田 達也

- 9-003 非結核性抗酸菌症の増悪との鑑別を要したアレルギー性気管支アスペルギルス症の一例…………… (149)
 (大分県立病院呼吸器内科) ○安東 優、菅 貴将
 (大分県立病院医療安全管理部) 山崎 透
- 9-004 胸膜炎を呈した *Mycobacterium kansasii* 症の一例…………… (150)
 (大阪公立大学大学院医学研究科呼吸器内科学) ○浅井 一久、宮本 篤志、平田 一人
- 9-005 リファンピシン、エタンブトール、クラリスロマイシンによる化学療法を行い排菌陰性化した肺 *Mycobacterium heckeshornense* 症の1例…………… (150)
 (国立病院機構旭川医療センター呼吸器内科) ○中村 慧一、黒田 光、梁田 啓
 遠藤 哲史、堂下 和志、山崎 泰宏
 藤田 結花、藤兼 俊明、辻 忠克
- 9-006 *Mycobacterium shinjukuense*, *Mycobacterium paragordoniae*, *Mycobacterium avium* complex を分離した肺非結核性抗酸菌症の1例…………… (150)
 (国立病院機構長良医療センター呼吸器内科) ○大西 涼子、浅野 幸市、鮎 稔隆
 松野 祥彦、安田 成雄、加藤 達雄
- 9-007 薬剤感受性検査、薬剤血中濃度モニタリング(TDM)に基づき治療した肺 *M. abscessus subsp. massiliense* 症の2例…………… (150)
 (北里大学病院呼吸器内科) ○八上 有里、曾根 英之、原田 真也
 小野 泰平、小澤 貴裕、楠原政一郎
 中原 善朗、佐藤 崇、井川 聡
 横場 正典、三藤 久、久保田 勝
 片桐 真人、猶木 克彦

抗酸菌感染症の臨床研究

7月2日(土) 9:36~10:32 E会場(星野リゾート OMO7 旭川 北辰)

座長 (北海道立北見病院呼吸器内科) 小 笠 壽 之

- 10-001 肺 MAC 症治療における低用量エタンブトール (EB) の検討…………… (151)
 (明治薬科大学薬物動態学研究室/公益財団法人結核予防会複十字病院) ○渡辺 史也
 (公益財団法人結核予防会複十字病院) 鏑木 翔太、古内 浩司、上杉夫彌子
 藤原 啓司、田中 良明、吉山 崇
 白石 裕治、倉島 篤行、大田 健
 花田 和彦、森本 耕三
- 10-002 肺 NTM 症治療におけるクロファジミン (CFZ) の薬物動態と色素沈着…………… (151)
 (明治薬科大学薬物動態学研究室/公益財団法人結核予防会複十字病院) ○渡辺 史也
 (公益財団法人結核予防会複十字病院) 古内 浩司、藤原 啓司、上杉夫彌子
 吉山 崇、白石 裕治、平松美也子
 倉島 篤行、大田 健、森本 耕三
 (明治薬科大学薬物動態学研究室) 花田 和彦
- 10-003 ステロイド投与下で抗結核薬による薬疹を生じた結核患者の症例集積研究…………… (151)
 (国家公務員共済組合連合会吉島病院) ○佐野 由佳、妹尾 美里、井上亜沙美
 尾下 豪人、吉岡 宏治、池上 靖彦
 山岡 直樹
 (細川・内藤医院) 内藤 幸子

- 10-004 肺 MAC 症における *M. avium* と *M. intracellulare* の臨床的特徴の比較 …………… (151)
 (結核予防会複十字病院) ○ 鑄木 翔太、古内 浩司、藤原 啓司
 上杉夫彌子、田中 良明、大田 健
 森本 耕三
 (明治薬科大学) 渡辺 史也、花田 和彦
 (神奈川県立循環器呼吸器病センター) 小倉 高志
- 10-005 難治性肺 MAC 症に対するアミカシンリポソーム吸入療法外来導入の安全性と有効性の検討 …………… (152)
 (千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科学) ○ 川崎 剛、鈴木 拓児
 (千葉大学医学部附属病院看護部外来 2 階東 (呼吸器・感染症内科外来)) 狩野 悦子、遠藤 千鶴
 斎藤 陽子、古谷 香苗
- 10-006 難治性肺 MAC 症に対するアミカシンリポソーム吸入用懸濁液導入の実際 …………… (152)
 (福岡大学病院呼吸器内科) ○ 藤田 昌樹、温 麟太郎
- 10-007 当院で経験した結核性髄膜炎症例の検討 …………… (152)
 (国立病院機構三重中央医療センター呼吸器内科) ○ 坂倉 康正、辻 愛士、岩中 宗一
 西村 正、内藤 雅大、井端 英憲
 大本 恭裕
 (三重大学医学部呼吸器内科) 藤本 源、小林 哲

非結核性抗酸菌症の臨床 3

7月2日(土) 9:36~10:32 F会場(星野リゾート OMO7 旭川 北斗)

座長 (名寄市立総合病院呼吸器内科) 森田 一 豊

- 11-001 肺 MAC 症で経過観察中に生じた *Mycobacterium fortuitum* による有癭性膿胸の 1 例 …………… (152)
 (大阪はびきの医療センター感染症内科) ○ 仮屋 勇希、永井 崇之、田村 嘉孝
 韓 由紀、橋本 章司
- 11-002 健康人に発症した播種性 *M. genavense* 症の一例 …………… (153)
 (国立病院機構姫路医療センター呼吸器内科) ○ 東野 幸子、平野 克也、加藤 智浩
 塚本 宏壮、水守 康之、佐々木 信
 河村 哲治
- 11-003 肺 *Mycobacterium shinjukuense* 症の 3 例 …………… (153)
 (独立行政法人国立病院機構南九州病院呼吸器科) ○ 政田 豊、是枝 快房、宮田真里奈
 上川路和人、濱田美奈子、新村 昌弘
 渡辺 正樹、東元 一晃
- 11-004 高齢で緩徐に発病した *Mycobacterium shimoidei* の一例 …………… (153)
 (京都大学医学部附属病院先制医療・生活習慣病研究センター/京都大学医学部附属病院呼吸器内科)
 ○ 今井誠一郎
 (京都大学医学部附属病院呼吸器内科) 伊藤 功朗、平井 豊博
- 11-005 腸管嚢胞様気腫症を併発した難治性肺 MAC 症の 2 例 …………… (153)
 (国立病院機構南岡山医療センター呼吸器・アレルギー内科) ○ 谷本 安、板野 純子
 石賀 充典、河田 典子、木村 五郎

- 11-006 気胸を併発し治療に難渋した肺 *Mycobacterium abscessus* 症の 1 剖検例 (154)
 (国立病院機構三重中央医療センター呼吸器内科) ○西村 正、辻 愛士、岩中 宗一
 坂倉 康正、内藤 雅大、井端 英憲
 大本 恭裕
 (三重大学医学部附属病院呼吸器内科) 藤本 源、小林 哲
- 11-007 Good 症候群患者に発症した播種性 *Mycobacterium abscessus* subsp. *massiliense* の 1 例 (154)
 (大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学) ○井本 和紀
 (大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学/
 大阪市立大学医学部附属病院感染症内科/大阪市立大学医学部附属病院感染制御部)
 桑原 学、柴多 渉、掛屋 弘
 (大阪市立大学大学院医学研究科細菌学) 金子 幸弘
- 11-008 気管支鏡下嚢胞ドレナージにより診断しえた *Mycobacterium fortuitum* による感染性肺嚢胞の一例
 (154)
 (琉球大学医学部附属病院第一内科) ○知花 凜、山城 朋子、鍋谷大二郎
 藤田 次郎
 (琉球大学医学部附属病院総合臨床研修・教育センター) 原永 修作